

平成26年度

# 教 育 要 覧

名張市教育委員会

# 市 民 憲 章

(昭和39年4月26日制定)

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し勇気と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定めます。

1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
1. 高く豊かな文化をきずきましょう。
1. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
1. 健康な近代産業をそだてましょう。
1. 力をあわせ公正な市政をのばしましょう。

(この要覧の内容は、日付の記載のないものは4月1日現在です。)

# 目 次

## 第1 教育行政

1. 教育目標、教育行政の方針と施策	
(1) 教育目標	1
(2) 教育行政の方針と施策	2
2. 教育委員会	
(1) 教育委員	
① 現職教育委員	9
② 歴代教育委員	9
③ 教育委員会の会議	10
(2) 事務局組織	13
(3) 事務分掌	14
(4) 教育委員会事務局等職員数の推移	16
3. 教育予算及び決算	
(1) 予算	17
(2) 決算	19
4. 教育施設	
(1) 学校施設の沿革	21
(2) 学校教育施設	
① 小学校	24
② 中学校	24
(3) 社会教育施設の沿革	25
(4) 社会教育施設	
① 公民館	27
② 図書館	28
③ 文化会館	28
④ 教育集会所	28
⑤ 武道交流館いきいき	28
⑥ 体育施設	29
(5) 未利用土地の状況	30

## 第2 学校教育

1. 学校・幼稚園教育目標	
(1) 位置づけ	31
(2) 小・中学校教育目標	32
(3) 幼稚園教育目標	33
2. 学校・幼稚園研究主題一覧	34
3. 小学校・中学校・幼稚園一覧	
(1) 所在地等一覧	36
(2) 職員数等一覧	37

4. 小・中学校通学区域一覧	3 8
5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移	
(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移	4 1
(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移	4 2
(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 2
(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 2
(5) 小規模特認校における児童数の年度別推移	4 3
6. 中学校卒業生進路状況	4 4
7. 小中学校特別支援学級の状況	4 4
8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容	4 5
9. 通級指導教室活用状況	4 6
10. A L T（外国語指導助手）の活動内容・配置状況	
(1) 小学校A L T	4 7
(2) 中学校A L T	4 7
11. 不登校児童生徒の状況	4 8
12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況	4 9
13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容	4 9
14. 学校生活支援ボランティアの登録状況	5 0
15. 日本スポーツ振興センター適用の事故災害発生件数・医療給付額の年度別推移	5 1
16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況	5 1
17. 就学援助の内容（基準）と援助状況	5 1
18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況	5 2
19. 名張市奨学金の経過	5 3
20. 名張市教育センター	
(1) 運営方針	5 4
(2) 事業	
① 子どもの育ち・学びへの支援	5 4
② 教育に関する調査研究	5 5
③ 教職員への支援	5 5
④ 学校と地域の関係への支援	5 6
⑤ 教育情報・資料の収集・提供	5 6
(3) 利用時間	5 7
(4) 場所	5 7

### 第3 社会教育

1. 社会教育委員	58
2. 文化振興・文化財保護	
(1) 文化団体会員数	59
(2) 指定文化財	59
(3) 文化財施設入館者数	59
(4) 指定文化財一覧表	60
3. 年度別名張市美術展覧会出品数	63
4. 社会教育施設の利用状況	
(1) 公民館利用状況	
①利用状況の年度別推移	63
②平成25年度公民館利用状況	65
③平成26年度公民館主催事業・公民館サークルの実施状況	66
④平成26年度公民館主催事業計画一覧表	67
(2) 図書館利用状況	
①利用状況の年度別推移	74
②各種数値の年度別推移	75
(3) 武道交流館いきいき利用状況	76
(4) 体育施設利用状況	77
5. 学校体育施設の開放状況	78
6. 青少年補導センター	79
7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移	80
8. ジュニアリーダー養成講座修了者数	80
9. 人権学習会の開催状況	80
10. 教育施設	
位置図	81

# 第1 教育行政

## 1. 教育目標、教育行政の方針と施策

### (1)教育目標

名張市教育委員会は、生涯をとおして豊かな心をはぐくむ教育を基本に、重ねられた歴史と文化を大切にし、その継承と他に誇れる市民文化の創造を目指します。

この実現のために、時代の変化に対応し、学校教育と社会教育が大きなひとつの流れとなるよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が心身ともに健康で学びや暮らしの満足度が高まるよう、次の目標を掲げ、積極的に教育を推進します。

1. 家庭、地域と連携し、子どもたちの個性と権利を尊重しながら、豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を進めます。
2. 生涯にわたって、自己啓発の意欲が湧き、学びの成果を発揮することで、生きがいにつながる学習の場と機会を提供します。
3. あらゆる場面において、お互いの違いを認め、思いやることのできる、人権意識の高い市民を育成します。
4. いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加でき、心や体の健康づくりができる生涯スポーツの機会を提供します。
5. 歴史や伝統ある文化資源を保存し、活用することで市民が身近なものとして触れ、知ることにより情報発信するとともに、文化、芸術に親しみ、活動できる機会づくりに努めます。
6. 家庭・学校・地域等において、すべての人に教育者としての役割と責任があることを考えてもらえるよう働きかけていきます。
7. 社会を構成する一員として、国際的な視野を持つとともに、地域づくりに主体的にかかわることのできる人材を育成します。

(平成16年4月7日名張市教育委員会決定)

## (2)平成26年度教育行政の方針と施策

### 《はじめに》

平成26年度の教育行政の方針と施策を申し述べ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

教育は、人格の完成を目指し、個性を尊重しつつ個人の能力を伸ばし、自立した人間を育て、幸福な生涯を実現するうえで不可欠なものです。今後、本格的な知識基盤社会に向かい、国際的な競争も一層激しくなるなかで、教育の重要性は高まっています。

また一方で、近年、教育をめぐる、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、問題行動や、地域間の格差の広がりなどの様々な課題も生じています。

本市では、平成24年7月の「いじめを許さない緊急アピール」を踏まえ、学校、地域、家庭等の関係機関と協力をして取組を進めてきたところです。さらにいじめの根絶の取組を推進していくために、正しい理解の普及啓発をはじめ、いじめの未然防止、早期発見・早期対応、社会全体で子どもを守るという強い決意を込めて、本年度、市及び各学校で「いじめ防止基本方針」を策定いたします。

21世紀は、非常に変化の激しい時代になると言われ、誰もが生きがいを持ち、働くことに意味を見出して充実した人生を送るためには、生涯を通じての学習がより一層重要な意味を持つと考えます。

このため、誰もが生涯学習やスポーツに親しむことのできる、ゆとりある社会と、学校、地域、家庭の強固な連携による、“生涯現役のまち”の実現を目指して引き続き邁進します。

国におきましては、教育行政における責任の明確化や、危機管理体制の構築などを目的に教育委員会制度改革が進められています。

しかし、制度が変わっても教育委員会が教育行政の重責を担うことは変わりません。学校教育は子どもたちの権利であるということを念頭に、教育環境の充実を進めて参ります。

### 《小中学校の耐震化》

市内の学校施設は、子どもたちの学習生活の場であるとともに、災害発生時には、市民の避難場所としての役割を果たすことから、その安全性の確保は極めて重要です。

国は、平成23年5月に「公立の義務教育小学校等施設の整備に関する施設整備基本方針」を改正し、公立学校施設の耐震化を平成27年度までに完了させることを目標に掲げ、平成27年度までの時限措置として国庫補助率嵩上げ等が行われています。

このことを受け建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況を考慮した耐震指標IS値0.7未満の学校施設、10校16棟について平成27年度に耐震化を完了するよう取り組みます。

また、非構造部材の耐震化対策につきましても、国の財政支援措置が平成27年度で終わる見込みであることから、天井等の落下防止対策を施設の耐震化と合わせて進めていきます。

### 《土曜授業の実施》

子どもたちのより豊かな成長を支えるためには、学校、家庭、地域が連携し、役割分担をしながら、学校における授業や地域における多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等への参加機会の充実に取り組むことが必要です。国は、そういう観点から、平成25年11月に、子どもたちに土曜日における充実した学習機会を提供する方策の一つとして、土曜授業を捉え、設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するため、学校教育法施行規則を改正しました。

また、平成26年2月には三重県教育委員会から各市町教育委員会の主体的な判断により土曜授業の実施を含め、土曜日を有効に活用し、学校、家庭、地域住民等の連携のもとで、子どもたちの教育環境の充実につながる取組を実施するようとの通知がありました。

このことを受け、本市では、校長会、教職員組合、PTAと教育委員会で組織する「土曜授業に関わる検討委員会」を立ち上げ、調査研究を実施しております。

現段階では、本年度中に3回程度試行実施し、平成27年度から原則的に月1回本格実施することで調整中です。

今後、保護者の皆様や関係の皆様のご意見も伺いながら進めていきたいと考えております。

### 《学校教育の推進》

「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体をバランスよく育て、変化の激しい社会を生き抜くための力を育む教育を進めます。

「確かな学力」の定着・向上につきましては、一人ひとりの子どもの学力の実態を把握し、教育指導の充実や工夫改善に役立てるため、継続的・系統的な取組として、引き続き小学校6年生と中学校3年生を対象にした全国学力・学習状況調査及び小学校4年生と中学校1年生を対象にした全国標準学力検査を実施します。さらに、加配教員、学習サポーター、学生教育サポーターの有効活用など、きめ細かな指導に向けた取組を進めます。

また、情報通信技術（ICT）を活用した授業手法の工夫や改善を図るとともに、引き続き教育環境の整備に努めます。

小学校における外国語活動につきましては、外国語指導助手（ALT）や小学校外国語指導支援員を配置し、コミュニケーション能力の素地を養う教育に取り組めます。

次に、「豊かな心」の育成に向けて家庭や地域と連携し、公共心や規範意識を高め、他人を思いやる心と実践力を育むための道徳教育の充実を図ります。そのために、道徳教材の充実を図るとともに、教職員を対象に研修会等を実施します。また、ゲストティーチャーとして地域の方をお招きし、聞き取り学習や、体験学習を実践することで、探究心や創造

力を育てます。

また、持続可能な社会づくりの担い手をはぐくむための教育（E S D）の充実を図り、人間性や関わり、つながりを尊重できる個人を育みます。E S Dの視点で、地球温暖化や身近な環境問題などを主体的に考えて行動できる力を育む環境教育や、望ましい勤労観・職業観を身につけ、社会人・職業人としての自立をめざすキャリア教育、さらには自然や伝統文化を大切に、心を通わせ、命を大切にする教育、国際理解学習の充実に努めます。

「健やかな体」の育成につきましては、新体力テストの実施や学校ごとに取り組んでいる体力の向上に向けた活動を一層推進するとともに、体育の授業や行事にバランス良く各種の運動を位置づけ、体力・運動能力の向上に向けた取組を促進します。

子どもの安心安全な環境づくりの視点では、学級生活での子どもの満足度調査（Q—U調査）等を有効活用しながら、きめ細かく一人ひとりを見守り、子どもの心に寄り添いながら学級経営の充実に努め、いじめ等の問題行動について、その未然防止や早期発見、早期対応に努めます。

また、不登校の対応につきましては、市内小中学校におけるこれまでの不登校児童生徒の半減の成果を踏まえ、さらなる不登校の減少に向けた取組を進めます。さらに、スクールカウンセラーの配置の拡充等に努めるとともに、より有効な支援ができるよう、教育センター内の相談機関をはじめ、各学校での教育相談体制の充実を図ります。

特別支援教育につきましては、特別な支援が必要な子どもの実態や特性をより正確に把握をするために、発達検査や巡回相談員の活用をさらに進め、実態の要因分析、子どもへの有効な支援のポイントを探り、それらを個別の指導計画にまとめていきます。また、平成25年9月より運用を開始した、保護者が子どもの家庭での状況などを記録する「パーソナルカルテ」をより有効に活用することにより、保護者と学校、関係機関の連携を強化し、スムーズな支援の引継ぎを図ります。また、教職員の指導力、実践力の向上をめざした研修会の実施や、各校の特別支援教育コーディネーターが気軽に相談できる仕組みづくり、さらには伊賀つばさ学園や子ども発達支援センターとの連携を進め、市としての支援体制の充実を図ります。

また、特別な支援が必要な子どもだけでなく、すべての子どもが十分に力を発揮できるよう、適切な環境設定や有効な支援を0才から18才まで途切れなくつないでいくことで、子どもの確かな自立と就労を目指してまいります。

### 《教育センター機能の拡充》

平成25年4月に開設した教育センターを、本市が目指す教育を推進する中核機関として、「子どもの育ち・学びへの支援」、「教育に関する調査・研究」、「教職員への支援」、「学校と地域の連携への支援」、「教育情報・資料の収集・提供」の5つの機能を基本に、様々な教育課題に迅速かつ的確に対応していく拠点として一層の充実を図っていきます。また、教職員や保護者向けの研修や教育相談を充実させるとともに、適応指導教室におけるきめ細かな支援を中心に、不登校児童生徒の学校復帰を目指した取組を進めます。さらに、

子どもたちの体験や学びの場としての週末教育事業を充実させるなど、土曜日にも子ども、保護者や教職員が有効に活用できるよう取り組みます。

また、子ども発達支援センターやその他の関係諸機関との連携を強化し、通常の学級に在籍し特別な教育的支援を必要とする小学校低学年の児童を対象とした通級指導的な教室を開設するなど、0歳から18歳までの子どもの育ちと学びを総合的・継続的に支援していきます。

さらに、名張市教育センター運営協議会を設置し、広くご意見をいただきながら、事業計画などの見直しを進めるとともに、教育センターだよりやホームページでの情報発信を行い、より多くの子どもや保護者にご利用いただけるよう努めてまいります。

### 《学校の規模・配置の適正化の推進》

平成26年4月に、錦生小学校を錦生赤目小学校に、滝之原小学校を比奈知小学校に、国津小学校をつつじが丘小学校に統合いたしました。

本年度は、統合校に加配教諭を配置し、よりきめ細かな対応を心がけておりますが、お蔭を持ちまして、統合後2ヵ月余が経過しましたが、大きな混乱もなく、児童も毎日、元気に登校しております。

これまで、統合に関わっていただきました保護者、地域の皆様や学校関係者、議員の皆様にご心より感謝を申し上げます。

引き続き、地域の活性化につながる跡地活用につきまして市長部局と連携して進めるとともに、名張市立小中学校の規模・配置の適正化後期実施計画の策定に向けて、保護者や地域の皆様との協議を実施してまいります。

### 《青少年健全育成の推進》

子どもの登下校の見守りや学習支援等を行っている学校支援地域本部事業では、学校・地域・家庭をつなぐ地域コーディネーターやボランティアの育成・指導に加え、学校への支援に対する相談や手助けを行うチーフコーディネーターを新たに配置し、地域ぐるみで学校を支援し、子どもを育てる体制を整えます。

放課後子ども教室につきましては、本年度より桔梗が丘地区での開設を予定しており、名張・梅が丘・百合が丘・すずらん台地区と合わせて5教室7小学校区となります。子どもたちが体験学習を通して、新しい発見と、仲間や地域の人達とのつながりを感じることのできる事業であり、地域コミュニティの向上にもつながることから、今後も未実施地区への開設を促進していきます。

青少年補導センターにおいては、学校・警察・青少年健全育成市民団体と連携した活動を展開するとともに、校外生活指導連絡協議会を組織するなど、情報の収集と集約を行い、迅速な対応が取れるように努めてまいります。

また、「子どもを守る家」の普及を図るとともに、名張市青少年育成市民会議や、名張市青少年育成推進員が中心となって活動している「名張少年サポートふれあい隊」のパトロ

ールにつきましても、参加者が年々増加するなど、地域で非行や犯罪から子どもを守る体制が整ってきていますが、引き続き、体制強化に努めていきます。

さらに、中学生、高校生や大学生などの若者のボランティアニーズに応え、ジュニアリーダーの養成講座を開催するとともに、ボランティア活動の機会を提供していきます。

### 《生涯学習の推進》

公民館及び市民センターは、市民の学習拠点であるとともに地域コミュニティの拠点であることから、施設の整備・充実に努めます。

生涯学習の推進につきましては、大学等の高等教育機関及び公民館、各種団体等と協働し、市民の「知りたい・学びたい」という学習意欲をサポートする講座を開催しています。

平成24年度は“なばり”をもっと理解していただく「市民大学講座なばり学部」を、平成25年度には“なばり”を市内外に発信する、なばり人を育成する「なばり人養成塾」を開催し、参加者から好評をいただきました。平成26年度は、まち歩きで新たな名張の発見と、地域の資源を活用する「なばりカレッジ」を実施します。

講座を通して、受講生間のネットワークやボランティアニーズも芽生えつつあり、このような人材の協力を得て、史跡、文化財、伝承行事などの郷土資源を活用した事業の実施や、各種団体と連携したボランティア活動の実施など、ふるさとへの愛着と誇りを持つことのできる事業を進めてまいります。

また、社会教育委員へは、学校支援のあり方や家庭教育、生涯学習の推進等について諮問し、様々なご意見を頂戴しておりますが、その意見を出来る限り諸施策に反映させて事業を推進してまいります。

市立図書館は、身近な情報提供拠点として、また、子どもから大人まで誰もが読書に親しめる場として重要な役割を担っています。さらなる図書館サービスの向上を図るため、その基盤となる図書資料の充実に努めます。また、「第二次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、読書や本に親しむ子ども向けの催しを実施します。

### 《文化芸術の振興と文化財の保存・活用》

文化芸術の振興につきましては、市民の文化創造の発表の場である美術展覧会や市民文化祭の開催を通じ、文化に親しむ場の提供や、市民の芸術文化を育みます。

また、名張市青少年センターの管理運営は、本年度も市直営で行いますが、より市民に親しまれる文化ホールとして利活用に努めます。

次に、能楽のふるさとづくりにつきましては、観阿弥祭や名張能楽祭の開催、次世代を担う子どもたちが伝統芸能に接する取組を、民間や文化庁の財源を活用して、引き続き支援します。

文化財につきましては、地域づくり組織や民間団体等と連携した活用を図るとともに、郷土学習の教材として役立てます。また、藤堂家邸跡や夏見廃寺跡等の文化財施設の一層の活用を図るとともに、文化財公開施設の整備等により、文化財を生かしたふるさとづく

りを進めます。

### 《人権教育の推進》

学校教育における人権教育につきましては、自らの人権を大切にし、他人を思いやる心についても学び、特に人との出会いを通して自尊感情を高めるとともに、学習意欲を向上することができるよう取り組みを進めます。さらに、子どもたちの生活背景をしっかりと捉え、個々の課題を解決することで、安心して学び学校生活を送れるよう取り組みます。加えて、携帯電話やインターネットを正しく安全に活用できるように情報モラル教育を推進し、保護者の啓発にも努めます。

社会教育における人権教育につきましては、従来から取り組まれてきた人権課題に加え、インターネット上での人権侵害やハラスメント、児童虐待など、さまざまな人権課題について、正しい知識や認識を持ち、人権を日常生活に根付かせる取組を進めます。

また、地域における人と人との関わりを大切にしていける活動を展開するため、人権・男女共同参画推進室と連携し、市民が自らの日常生活とさまざまな人権課題とが深く結びついていることを実感し、そうした課題の解決に向けて自主的に行動できる力を育むよう人権教育の推進を図ります。

### 《生涯スポーツの推進》

「いつでも、だれでも、いつまでも」を基本方針に、スポーツ活動を推進する環境づくりに取り組みます。誰もが日常生活にスポーツを取り入れるとともに、継続してスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体やスポーツ推進委員等と連携し、生涯スポーツをはじめ競技スポーツや障がい者スポーツの普及促進を図ります。

また、市民のスポーツへの関心を高めるため、本年度の「体育・健康フェスタ」では、トップアスリートを招聘し、スポーツ活動へのきっかけづくりをテーマに、催し等を計画しています。また、他にもハイレベルな選手を身近に感じることのできる事業を展開し、選手育成の契機にしていきたいと考えています。

次に、市民のスポーツ活動拠点として、総合型地域スポーツクラブの組織化を関係機関と連携して検討します。スポーツ指導者につきましては、平成33年の三重国体に向けての選手強化も視野に入れ、指導方法及び倫理に関する研修会等を開催し、指導者育成に努めます。

さらに、学校施設のスポーツ開放事業および閉校学校施設を生かしたスポーツ活動を推進し、地域において、身近にスポーツに親しめる環境づくりに努めます。また、武道交流館いきいきや、総合体育館などの体育施設の管理運営につきましては、指定管理者と緊密に連携し、利用率の向上を目指します。

老朽化が進む体育施設の整備につきましては、引き続き有効な財源確保に努めながら、改修等を進めます。

## 《おわりに》

最後になりましたが、今後も、生み育てるにやさしいまち“なばり”、生涯現役のまち“なばり”の実現を目指し、教育委員会職員が一丸となって、また、市内小中学校、幼稚園及び市長部局、さらには地域や各種団体の皆様との連携を密にして邁進してまいります。

皆様の引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 2. 教育委員会

### (1) 教育委員

#### ① 現職教育委員

(平成26年6月1日現在)

職名	氏名	任期
委員長	福田みゆき	平成19年4月1日～平成27年3月31日
委員長職務代理者	松尾真由美	平成21年12月23日～平成29年12月22日
委員	瀧永善樹	平成24年10月2日～平成28年10月1日
〃	山本智子	平成24年12月22日～平成27年12月21日
教育長	上島和久	平成17年4月1日～平成29年3月31日

#### ② 歴代教育委員(昭和31年10月1日以降)

(「教育委員会法」の下、昭和27年にすべての市町村に教育委員会が設置されましたが、昭和31年10月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、市長の任命による教育委員となりました。)

委員	委員長(再掲)	教育長(再掲)
柳島 信次郎(S31. 10. 1～34. 2. 28)	柳島 信次郎 (S31. 10. 1～32. 9. 30)	山下 芳郎 (S31. 10. 1～35. 1. 31)
田中 登良之亮(S31. 10. 1～34. 9. 30)		
岡崎 奈良三(S31. 10. 1～47. 9. 30)	岡崎 奈良三 (S32. 10. 4～35. 9. 30)	上島 貞 (S35. 2. 1～37. 10. 8)
藤堂 合子(S31. 10. 1～34. 2. 28)		
山下 芳郎(S31. 10. 1～35. 1. 31)		
北橋 留蔵(S34. 3. 9～36. 9. 30)	高田 正夫 (S35. 10. 8～36. 4. 13)	上島 貞 (S35. 2. 1～37. 10. 8)
藤山 嘉雄(S34. 11. 20～42. 5. 31)		
高田 正夫(S34. 3. 9～36. 10. 13)	北橋 留蔵 (S36. 4. 14～36. 9. 30)	荒木 長雄 (S37. 12. 3～45. 12. 12)
上島 貞(S35. 2. 1～37. 10. 8)		
勝矢 健次(S36. 10. 14～44. 10. 13)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
山中 正則(S36. 10. 14～43. 9. 30)		
上村 進一郎(S42. 7. 22～50. 12. 21)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
北西 昌立(S43. 10. 1～47. 9. 30)		
三村 保(S44. 12. 16～52. 12. 16)	三村 保 (S46. 4. 2～52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
北森 義隆(S46. 4. 1～54. 3. 31)		
山本 弥三郎(S47. 10. 1～59. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～54. 3. 31)
川北 一夫(S48. 3. 24～56. 3. 31)		
古田 昭作(S50. 12. 22～53. 12. 6)		

委 員	委 員 長 (再掲)	教 育 長 (再掲)
北森 茂(S52. 12. 20～H1. 12. 22)		
北田 順三(S54. 2. 6～58. 12. 16)	山本 弥三郎	福森 毅
福森 毅(S54. 4. 1～H3. 3. 31)	(S52. 12. 21～59. 9. 30)	(S54. 4. 1～H3. 3. 31)
野村 拓(S56. 4. 1～H1. 3. 31)		
辻 敬治(S58. 12. 22～H14. 3. 9)		
松本 嘉一(S59. 10. 1～H4. 9. 30)	北森 茂	上森 守久
上森 守久(H1. 12. 23～4. 3. 31)	(S59. 10. 4～H1. 12. 22)	(H3. 4. 1～4. 3. 31)
小林 昭三(H1. 4. 1～9. 3. 31)		
武田 道治(H3. 4. 1～7. 3. 31)		
梅田 馨(H4. 4. 21～9. 12. 22)	辻 敬治	
杉森 多巳(H4. 10. 1～8. 9. 30)	(H1. 12. 25～14. 3. 9)	
杉森 多巳(H8. 10. 2～12. 10. 1)		梅田 馨
藤本 良一(H7. 4. 1～15. 3. 31)		(H4. 4. 21～9. 12. 22)
手島 新蔵(H9. 4. 1～17. 3. 31)	森本 孝子	
森本 孝子(H9. 12. 23～21. 12. 22)	(H14. 6. 7～18. 6. 6)	
安田 定雄(H12. 10. 2～16. 10. 1)		
松鹿 昭二(H14. 6. 7～H23. 12. 21)		手島 新蔵
奥野 幸代(H15. 4. 1～19. 3. 31)	松鹿 昭二	(H9. 12. 24～17. 3. 31)
北橋 正敏(H16. 10. 2～24. 10. 1)	(H18. 6. 7～H23. 12. 21)	
上島 和久(H17. 4. 1～)		
福田 みゆき(H19. 4. 1～)		
松尾 真由美(H21. 12. 23～)		上島 和久
大窪 久代(H23. 12. 22～H24. 12. 21)	福田みゆき(H23. 12. 27～)	(H17. 4. 1～)
瀧永 善樹(H24. 10. 2～)		
山本 智子(H24. 12. 22～)		

## ② 教育委員会の会議(平成25年度)

### ア)委員会開催状況

開 会 日 数	議案件数	処 理 状 況		報 告 件 数	処 理 状 況	
		可 決	否 決		承 認	不承認
定例会：12日 臨時会：2日	21件	19件	2件	13件	13件	0件

## イ) 委員会審議事項(○印は議案、□印は報告)

### 第1回定例会(25.4.2)

- 臨時代理した事件(教育委員会職員の人事異動)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市立学校医・歯科医・薬剤師の委嘱)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市立幼稚園医・歯科医・薬剤師の委嘱)の承認について

### 第2回定例会(25.5.7)

- 臨時代理した事件(平成25年6月補正予算の要求について)の承認について
- 臨時代理した事件(名張市社会教育委員の任免及び解任)の承認について
- 臨時代理した事件(図書館協議会委員の任免及び解任)の承認について
- 名張市奨学金選考委員会委員の任免について
- 名張市市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について(具申)

### 第3回定例会(25.6.7)

- 臨時代理した事件(名張市立学校結核対策委員会委員の委嘱及び任命)の承認について

### 第4回定例会(25.7.5)

- 臨時代理した事件(平成25年度名張市障害児就学指導相談委員会委員の委嘱)の承認について

### 第5回定例会(25.8.2)

- 臨時代理した事件(9月補正予算)の承認について
- 名張市市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について(具申)
- 名張市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について(具申)

### 第6回定例会(25.9.3)

- 図書館協議会委員の委嘱について

### 第7回定例会(25.10.4)

- 臨時代理した事件(名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱)の承認について

### 第8回定例会(25.11.8)

- 臨時代理した事件(平成25年度12月補正予算要求)の承認について

### 第9回定例会(25.12.3)

- ・協議のみ

### 第10回臨時会(25.12.3)

- 名張市教育委員会委員長の選挙について

第11回定例会（26.1.8）

- 臨時代理した事件（平成26年度当初予算要求）の承認について
- 名張市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 名張市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について

第12回定例会（26.2.7）

- 臨時代理した事件（平成25年度3月補正予算要求）の承認について
- 名張市補助金等の交付に関する規則の一部を改正する規則の制定について(具申)
- 名張市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市小規模特認校制度実施要綱を廃止する要綱の制定について
- 就学等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市立小学校及び中学校の指定学校の変更に関する取扱要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金交付に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 名張市障害児就学指導相談委員会規則の一部を改正する規則の制定について
- 平成25年度名張市教育委員会事務の点検・評価について

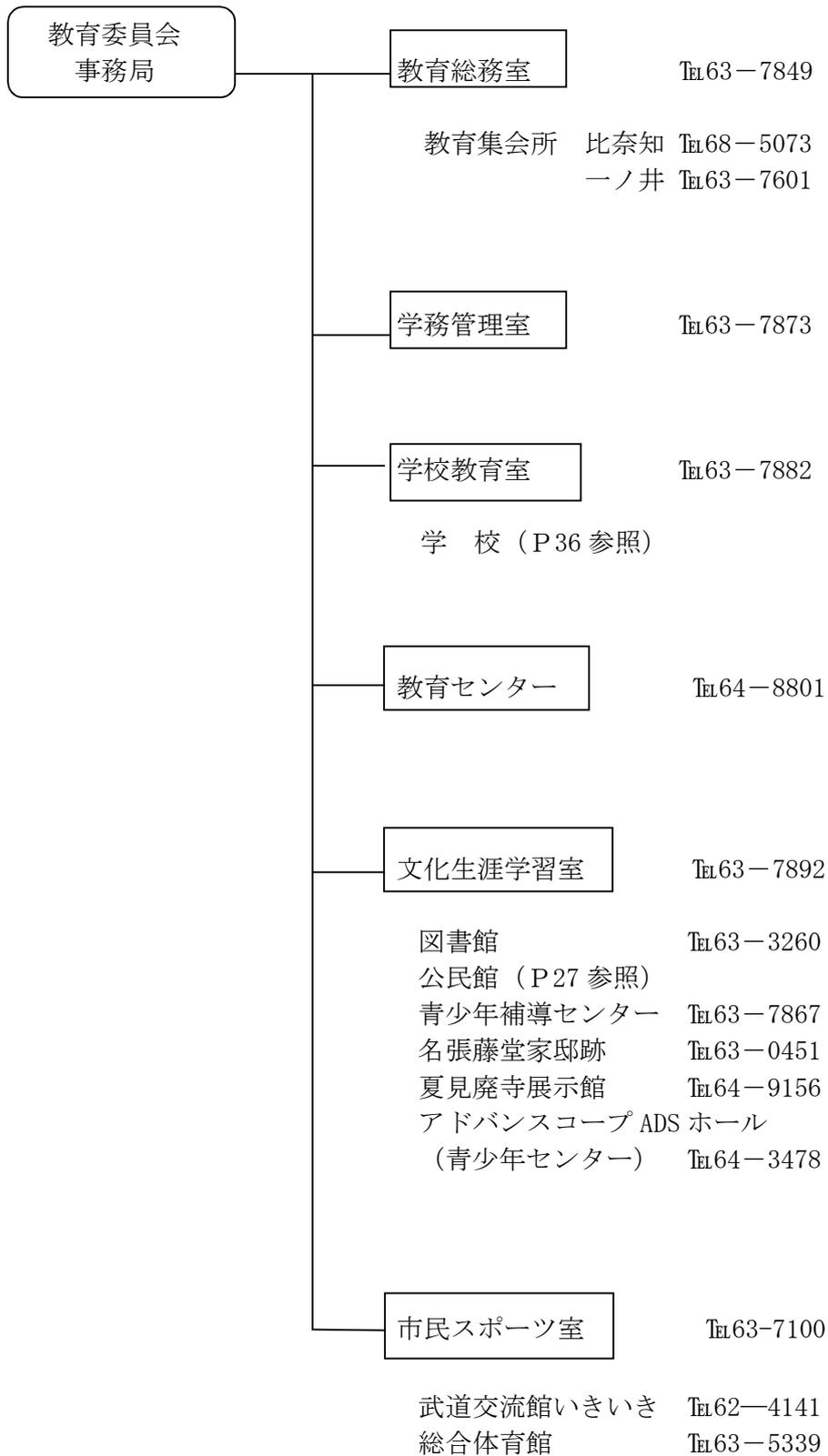
第13回定例会（26.3.7）

- 就学等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市市立学校施設目的外使用規則の一部を改正する規則
- 名張市障害児就学指導相談委員会規則の一部を改正する規則の制定について

第14回臨時会（26.3.12）

- 名張市社会同和教育指導員の委嘱について
- 名張市社会教育指導員の委嘱について
- 臨時代理した事件(県費負担教職員たる校長、教頭の任免について(内申))の承認について

## (2)事務局組織



### (3)事務分掌

#### <名張市教育委員会事務局組織及び処務規則>

室	事務分掌
教育総務室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育委員会の会議に関する事。</li> <li>2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する事。</li> <li>3 教育行政に関する相談に関する事。</li> <li>4 他の室等に属しない給与に関する事。</li> <li>5 公印保管に関する事。</li> <li>6 他の室等に属しない事。</li> <li>7 教育委員会に係る政策の企画及び調整に関する事。</li> <li>8 教育委員会に属する人事、予算、議会関係事務の総括に関する事。</li> <li>9 教育委員会に属する条例、規則、規程等の総括に関する事。</li> <li>10 教育委員会の危機管理の総括に関する事。</li> <li>11 教育委員会に係る行政改革の実施の総括及び推進に関する事。</li> <li>12 教育委員会に係る広聴広報に関する事。</li> <li>13 教育委員会内職員の研修に関する事。</li> <li>14 教育委員会内各室の連絡調整に関する事。</li> <li>15 部間の業務の調整に関する事。</li> <li>16 市長の補助機関である職員に補助執行させた社会教育における人権及び同和教育に係る事務の教育委員会との調整に関する事。</li> </ol>
学務管理室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校の設置、廃止等に関する事。</li> <li>2 学校予算の配当及び執行指導に関する事。</li> <li>3 通学区に関する事。</li> <li>4 児童生徒の就学に関する事。</li> <li>5 学校の保健衛生に関する事。</li> <li>6 日本スポーツ振興センターの災害共済に関する事。</li> <li>7 学校給食に関する事。</li> <li>8 児童生徒の就学援助及び遠距離通学費補助に関する事。</li> <li>9 奨学金に関する事。</li> <li>10 教材教具等の義務教育費国庫負担又は補助に関する事。</li> <li>11 教科用図書及び教材教具の取扱いに関する事。</li> <li>12 特別支援教育就学奨励費に関する事。</li> <li>13 学校の整備計画に関する事。</li> <li>14 学校の施設、設備及び備品の整備及び維持管理に関する事。</li> <li>15 学校に係る教育財産の取得及び用途廃止に関する事。</li> <li>16 学校の施設に関する事。</li> <li>17 名張市教職員住宅に関する事。</li> <li>18 市長の補助機関である職員に補助執行させた義務就学者異動及び幼稚園に係る事務の教育委員会との調整に関する事。</li> </ol>
学校教育室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 県費負担教職員の人事に関する事。</li> <li>2 県費負担教職員の服務及び管理に関する事。</li> <li>3 学級編制及び教職員組織に関する事。</li> <li>4 教職員の免許及び検定に関する事。</li> <li>5 教育課程その他教育計画に関する事。</li> <li>6 学校の経営、行事及び運営に関する事。</li> <li>7 学校及び幼稚園教育の指導助言に関する事。</li> <li>8 教科、道徳及び特別活動の教育内容並びにその取扱いに関する事。</li> <li>9 学校教育における人権及び同和教育の推進に関する事。</li> <li>10 障害児の就学指導に関する事。</li> <li>11 学校教育の実態把握に関する事。</li> <li>12 学校評価の推進に関する事。</li> <li>13 学校職員の労働安全衛生に関する事。</li> </ol>

室	事務分掌
教育センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 名張市教育センターの施設及び設備の管理に関する事。</li> <li>2 教育研究及び教職員の研修に関する事。</li> <li>3 教育関係情報の収集及び提供に関する事。</li> <li>4 保育所、幼稚園及び学校と保護者及び地域との連携の推進に関する事。</li> <li>5 教育相談に関する事。</li> <li>6 不登校児童生徒の支援に関する事。</li> <li>7 関係機関等との連絡調整に関する事。</li> </ol>
文化生涯学習室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会教育委員に関する事。</li> <li>2 社会教育行政の企画及び調査に関する事。</li> <li>3 社会教育実施機関及び社会教育施設に関する事。</li> <li>4 生涯学習の推進に関する事。</li> <li>5 社会教育関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。</li> <li>6 図書館の整備計画に関する事。</li> <li>7 公民館の整備計画に関する事。</li> <li>8 市長の補助機関である職員に補助執行させた公民館に係る事務の教育委員会との調整に関する事。</li> <li>9 青少年の育成施策の立案及び調整に関する事。</li> <li>10 青少年に係る関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。</li> <li>11 名張市青少年補導センターの管理運営に関する事。</li> <li>12 ユネスコ活動に関する事。</li> <li>13 文化芸術振興に関する事。</li> <li>14 文化団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。</li> <li>15 文化財保護に関する事。</li> <li>16 文化財展示施設の管理運営に関する事。</li> <li>17 観阿弥ふるさと公園の管理運営に関する事。</li> <li>18 青少年センターの管理運営に関する事。</li> </ol>
市民スポーツ室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会体育の普及及び奨励に関する事。</li> <li>2 社会体育関係団体の育成指導及び事業奨励に関する事。</li> <li>3 スポーツ推進審議会に関する事。</li> <li>4 スポーツ推進委員に関する事。</li> <li>5 体育施設の管理運営に関する事。</li> <li>6 勤労者福祉会館の管理運営に関する事。</li> <li>7 武道交流館いきいきの管理運営に関する事。</li> </ol>

### <名張市立図書館規則>

図書館	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 図書館の運営、企画及び会計事務に関する事。</li> <li>2 文書の收受、発送及び保存並びに公印に関する事。</li> <li>3 施設、設備、器具備品等の維持管理並びにその利用に関する事。</li> <li>4 図書館協議会に関する事。</li> <li>5 統計、要覧等の編集、発行及び広報に関する事。</li> <li>6 関係諸団体との連絡調整に関する事。</li> <li>7 図書館の庶務に関する事。</li> <li>8 図書館資料の収集、寄贈、寄託及び整理並びに活用、保存に関する事。</li> <li>9 図書館の電算処理業務に関する事。</li> <li>10 図書館資料の閲覧、貸出し、複写等利用に関する事。</li> <li>11 受付、案内、相談、施設見学等奉仕に関する事。</li> <li>12 移動図書館及び巡回文庫に関する事。</li> <li>13 読書会、研究会、講座、映画会、展示会等行事の企画、運営及び実施に関する事。</li> </ol>
-----	--

#### (4)教育委員会事務局等職員数の推移

( )内は兼務者の人数

区分	平成 22年度		平成 23年度		平成 24年度		平成 25年度		平成 26年度		備 考
	職員	臨時 職員									
教育長	1		1		1		1		1		
教育次長	1		1		1		1		1		
理事	1		2(1)		2(1)		3(1)		2(1)		平成26年度、内1名は図書館長兼務
担当監	2		1		2(1)		2(2)		2(1)		平成26年度、学務管理室長兼務1名
教育総務室	4		5		6		6		5	1	
学務管理室	8	1	7	1	7(1)	1	7(1)	1	7(1)	1	平成26年度、担当監兼務1名
学校教育室	8	1	8	1	8	1	7	1	8(1)	1	平成26年度、教育センター兼務1名
教育センター							3	1	3(1)	1	平成25年度より設置。 学校教育室兼務1名含む。
文化生涯学習室	11	1	7	2	6	2	6(1)	1	7	1	平成20～22年度は生涯学習室・職員数に社会教育指導員1名含む
人権啓発室	6	1	6								平成24年度より市長部局に改組
市民スポーツ室			3	1	3	1	3		4		平成21～22年度は生涯学習室スポーツ担当
図書館	3		3(1)		3(1)		3(1)		3(1)		平成26年、理事兼務1名含む
計	45	4	43	5	37	5	39	4	40	5	

\*職員には、常勤臨時職員、再任用職員、派遣職員及び育児休業等取得中の職員を含む。

ただし、併任者は除く。

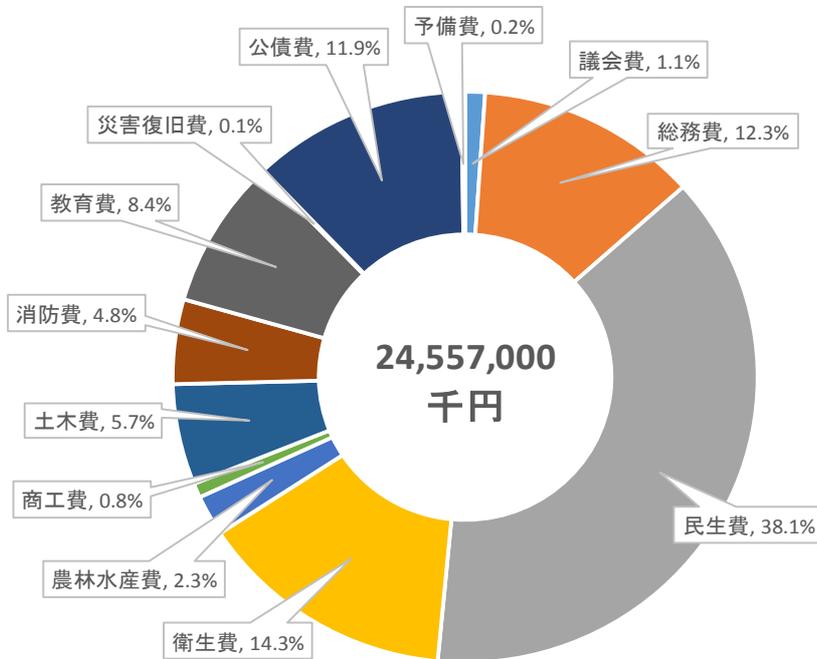
\*臨時職員は臨時事務員、臨時技術員で、概ね週25時間以上勤務の者。

### 3. 教育予算及び決算

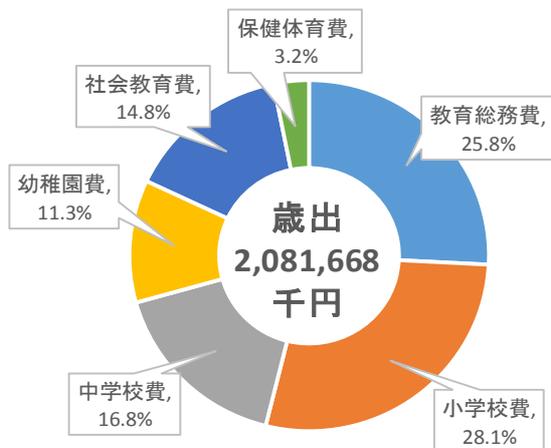
#### (1) 予算(平成26年度)

項 目		26年度	25年度	前年度比較	増減率 (%)	26年度構 成比	25年度構 成比
		(千円)	(千円)	(千円)			
歳 出	1 教育総務費	535,862	464,062	71,800	15.5	25.8%	26.2%
	1教育委員会費	4,090	4,085	5	0.1		
	2事務局費	315,747	284,529	31,218	11.0		
	3教育振興費	216,025	175,448	40,577	23.1		
	2 小学校費	585,650	588,138	▲ 2,488	▲ 0.4	28.1%	33.2%
	1学校管理費	514,723	528,909	▲ 14,186	▲ 2.7		
	2教育振興費	70,927	59,229	11,698	19.8		
	3 中学校費	350,190	140,077	210,113	150.0	16.8%	7.9%
	1学校管理費	299,463	93,248	206,215	221.1		
	2教育振興費	50,727	46,829	3,898	8.3		
	4 幼稚園費	233,949	188,863	45,086	23.9	11.3%	10.7%
	1公立幼稚園費	128,175	120,107	8,068	6.7		
	2私立幼稚園振興費	105,774	68,756	37,018	53.8		
	5 社会教育費	308,602	291,589	17,013	5.8	14.8%	16.5%
	1社会教育総務費	74,271	75,630	▲ 1,359	▲ 1.8		
	2文化振興費	13,033	10,001	3,032	30.3		
	3公民館費	106,063	89,503	16,560	18.5		
	5図書館費	67,682	67,011	671	1.0		
	6青少年対策費	1,563	1,759	▲ 196	▲ 11.1		
	7社会教育施設費	11,866	11,401	465	4.1		
青少年センター費	34,124	36,284	▲ 2,160	▲ 6.0			
6 保健体育費	67,415	97,769	▲ 30,354	▲ 31.0	3.2%	5.5%	
1保健体育総務費	36,408	33,308	3,100	9.3			
2体育施設費	31,007	64,461	▲ 33,454	▲ 51.9			
教育費合計		2,081,668	1,770,498	311,170	17.6		
財 源 内 訳	国県支出金	99,181	57,065	42,116	73.8	4.8%	3.2%
	地方債	214,000	31,400	182,600	581.5	10.3%	1.8%
	その他	52,895	54,912	▲ 2,017	▲ 3.7	2.5%	3.1%
	一般財源	1,715,592	1,627,121	88,471	5.4	82.4%	91.9%

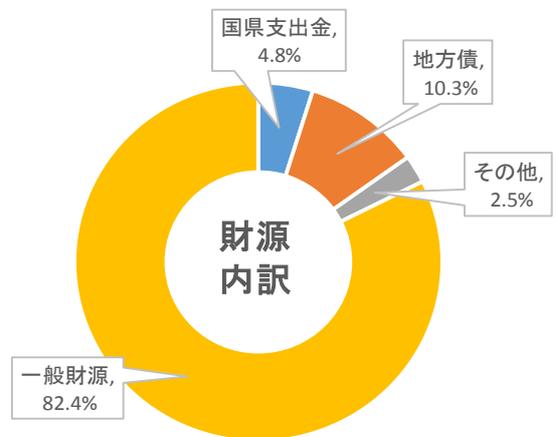
・名張市一般会計歳出内訳



・教育費歳出内訳



・教育費財源内訳



## (2) 決算

		単位	平成 20 年度 決 算	平成 21 年度 決 算	平成 22 年度 決 算	平成 23 年度 決 算	平成 24 年度 決 算
人 口	5 月 1 日現在	人	83,403	83,187	82,800	82,720	81,736
市立小学校児童数	5 月 1 日現在	人	4,443	4,484	4,422	4,345	4,322
市立中学校生徒数	5 月 1 日現在	人	2,341	2,258	2,156	2,142	2,082
市立幼稚園園児数	5 月 1 日現在	人	195	167	149	150	149
教 育 総 務 費		千円	379,659	460,570	392,082	375,151	588,144
	教育委員会費	千円	4,425	4,178	4,144	4,153	3,794
	事務局費	千円	249,313	255,877	261,484	236,237	290,725
	教育振興費	千円	125,921	200,515	126,454	134,761	293,624
小 学 校 費		千円	763,227	1,024,155	1,120,111	888,051	991,802
	小学校管理費	千円	705,351	965,646	1,063,431	831,815	935,128
	教育振興費	千円	57,876	58,509	56,680	56,236	56,673
中 学 校 費		千円	159,665	324,573	421,288	390,881	146,426
	中学校管理費	千円	107,968	277,128	376,523	340,611	99,800
	教育振興費	千円	51,697	47,445	44,765	50,270	46,626
幼 稚 園 費		千円	158,928	157,771	178,483	173,968	189,314
	公立幼稚園費	千円	105,887	99,572	116,275	112,898	122,526
	私立幼稚園振興費	千円	53,041	58,199	62,208	61,070	66,788

社会教育費		千円	619,578	689,547	485,345	466,356	322,874
	社会教育総務費	千円	211,526	140,640	150,187	149,584	83,532
	文化振興費	千円	61,972	31,913	27,656	24,034	24,37
	公民館費	千円	130,437	130,377	186,172	167,638	104,299
	公民館建設費	千円	120,810	0	0	0	0
	図書館費	千円	77,998	76,247	80,071	74,796	70,510
	青少年対策費	千円	1,927	1,582	1,760	2,770	1,763
	社会教育施設費	千円	14,908	12,849	12,071	13,503	11,427
	青少年センター費	千円	0	295,939	27,428	34,031	31,966
保健体育費		千円	87,215	76,369	64,077	132,864	141,262
	保健体育総務費	千円	30,319	25,279	24,781	38,115	32,337
	体育施設費	千円	56,896	51,090	39,296	94,749	108,914
教育費 合計		千円	2,168,272	2,732,985	2,661,386	2,427,271	2,384,814

教育費	市民一人当たり	円	25,998	32,854	32,142	29,343	29,177
教育総務費	市民一人当たり	円	4,552	5,537	4,735	4,535	7,195
小学校費	市立小学校児童 一人当たり	円	171,782	228,402	253,304	204,385	229,477
中学校費	市立中学校生徒 一人当たり	円	68,204	143,744	195,403	182,484	70,329
公立幼稚園費	市立幼稚園児 一人当たり	円	543,010	596,240	780,369	752,653	822,322
社会教育費	市民一人当たり	円	7,429	8,289	5,862	5,638	3,950
保健体育費	市民一人当たり	円	1,046	918	774	1,606	1,728

※小学校費及び中学校費には、給食調理員、用務員等の職員以外の県費負担教職員の人件費を含んでいません。

#### 4. 教育施設

##### (1) 学校等施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和		昭和	
22年	新学制による小学校、中学校発足 (6・3制) 新制中学校名張、美旗、周和、錦 滝の4校設立	40年	赤目小学校長坂分校廃止
23年	中学校統廃合により北中学校、南 中学校の2校となる 学校再配置により蔵持小学校を 廃校とし、名張小学校へ合併 名張小学校大屋戸分教場をもっ て蔵持小学校を再建 新制高等学校発足 名張高等学校開校 教育委員会制度発足	43年	国津中学校廃校 桔梗が丘中学校開校
25年	北中学校を廃校とし、南中学校へ 統合 西中学校開校 蔵持小学校旧本校舎に復元	44年	桔梗が丘中学校体育館竣工
26年	名張町に錦生村、比奈知村、美濃 波多村合併 南中学校を名張中学校と改称 西中学校を赤目中学校と改称	45年	名張小学校第3期工事竣工 赤目小学校プール竣工
27年	国津中学校名張中学校分校より 独立	46年	名張幼稚園開園 蔵持小学校大屋戸分校廃止 美旗小学校中村分校設置 名張中学校中村分校設置 薦原小学校、錦生小学校、比奈知小 学校、滝之原小学校、美旗小学校、 国津小学校、長瀬小学校プール竣工
28年	名張中学校新校舎竣工	47年	名張小学校体育館竣工 蔵持小学校新校舎竣工 桔梗が丘小学校開校 箕曲小学校プール竣工
29年	名張町、滝川村、箕曲村、国津村 合併して名張市誕生	48年	蔵持小学校体育館竣工 蔵持小学校プール竣工 名張桔梗丘高等学校開校
30年	名張小学校新校舎竣工	49年	桔梗が丘小学校体育館及びプール 竣工 赤目中学校体育館竣工
31年	地方教育行政の組織及び運営に 関する法律の制定により市町村 教育委員会制度改正	50年	赤目中学校新校舎竣工
32年	古山村大字南を名張市に編入	51年	桔梗が丘南小学校開校 箕曲小学校新校舎竣工
35年	名張中学校体育館竣工	52年	薦原小学校新校舎竣工 名張幼稚園新園舎竣工 名張小学校プール竣工
36年	名張中学校6教室増築	53年	比奈知小学校新校舎竣工
37年	名張高等学校本館竣工	54年	美旗小学校新校舎竣工 桔梗南幼稚園開園 美旗小学校中村分校県立移管 名張中学校中村分校県立移管

年次	記事	年次	記事
昭和		平成	
55年	桔梗が丘東小学校開校 赤目小学校新校舎竣工 桔梗が丘東小学校プール竣工	3年	桔梗が丘中学校校舎改造 名張幼稚園園舎増築
56年	つつじが丘小学校開校 北中学校開校 比奈知小学校体育館竣工 箕曲小学校体育館竣工 錦生小学校新校舎竣工 つつじが丘小学校プール竣工	4年	百合が丘小学校開校 百合が丘小学校プール竣工 赤目中学校格技場竣工
57年	美旗小学校体育館竣工 薦原小学校体育館竣工 長瀬小学校新校舎竣工	5年	名張中学校屋内運動場・格技場竣工
58年	南中学校開校 薦原小学校新プール竣工 美旗小学校新プール竣工 滝之原小学校新校舎竣工	6年	桔梗が丘中学校技術教室改築及び格技場竣工 赤目中学校校舎増築 名張中学校校舎増築 桔梗が丘小学校校舎改造 桔梗が丘小学校プール改築
59年	すずらん台小学校開校 すずらん台小学校プール竣工 滝之原小学校新プール竣工	7年	長瀬小学校水泳プール更衣室竣工
60年	長瀬小学校体育館竣工 名張中学校新管理棟竣工 赤目中学校、北中学校、南中学校にパソコンを設置 滝之原小学校体育館竣工	8年	比奈知小学校更衣室及び体育器具庫竣工 名張中学校職員室拡張 北中学校校門整備
61年	名張中学校、桔梗が丘中学校にパソコンを設置 名張西高等学校開校	9年	名張小学校プール更衣室竣工 赤目中学校クラブ室増築 赤目小学校駐車場整備
62年	国津小学校新校舎・プール体育館竣工 市内小学校パソコン設置	10年	蔵持小学校大規模改造事業竣工 蔵持小学校給食室改築 桔梗が丘南小学校プール更衣室竣工
63年	名張小学校校舎改造	11年	錦生小学校校舎増築
平成		12年	薦原小学校校舎増築
元年	梅が丘小学校開校 北中学校格技場竣工	13年	名張中学校第2グラウンド整備
2年	梅が丘小学校9教室増築 名張中学校11教室増築 南中学校武道場竣工	16年	百合が丘小学校給食調理等業務民間委託開始
		17年	市内小中学校職員室・校長室空調整備 美旗小学校給食調理等業務民間委託開始
		18年	名張小学校給食調理等業務民間委託開始

年次	記 事	年次	記 事
平成			
19年	梅が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 教育研究所開設	25年	錦生小学校閉校 赤目小学校閉校(平成26年度、錦生赤目小学校として開校)
20年	長瀬小学校閉校 名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修 つつじが丘小学校給食調理等業務民間委託開始		
21年	桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修 箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修 桔梗が丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 桔梗が丘小学校給食調理等業務民間委託開始		
22年	名張中学校校舎耐震補強及び改修 名張小学校校舎耐震補強及び改修		
23年	赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修 つつじが丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修		
24年	錦生小学校屋内運動場耐震補強及び改修 比奈知小学校屋内運動場耐震補強及び改修		
25年	名張市教育センター竣工 教育研究所廃止 薦原小学校屋内運動場耐震補強及び改修 つつじが丘小学校校舎耐震補強及び改修 滝之原小学校閉校 国津小学校閉校		

## (2) 学校教育施設

### ① 小学校

平成26年5月1日現在

学校名	保有教室数		校舎面積 (㎡)	屋内運動場			給食室			プール		学校用地(㎡)			
	普通教室	特別教室		構造	面積 (㎡)	建築年	構造	面積 (㎡)	建築年	構造	建築年	建物敷地	運動場	その他	計
名張	15	10	5,116	R	929	S47	S	203	S45	C	S52	9,777	10,514	3,017	23,308
蔵持	10	7	2,877	R	612	S48	S	131	H10	C	S48	5,564	6,396	2,693	14,653
薦原	7	6	2,147	R	652	S57	R	112	S52	A	S58	7,400	12,591	1,741	21,732
比奈知	13	8	3,440	R	859	S56	R	125	S53	C	S46	8,290	11,513	559	20,362
美旗	17	9	3,885	R	760	S57	R	135	S54	A	S59	8,540	11,808	0	20,348
箕曲	8	8	2,978	R	684	S56	R	112	S51	C	S47	6,759	8,317	760	15,836
錦生赤目	8	11	3,160	R	681	S58	R	158	S55	C	S45	4,936	9,646	144	14,726
桔梗が丘	19	6	3,341	R	612	S49	S	209	S47	A	H07	7,335	7,150	1,200	15,685
桔梗が丘南	11	8	4,033	R	760	S51	R	99	S51	A	S51	8,581	11,000	4,160	23,741
桔梗が丘東	10	9	3,893	R	760	S55	R	137	S55	A	S55	9,089	11,000	3,005	23,094
つつじが丘	24	9	5,501	R	765	S56	R	195	S56	A	S56	11,324	14,076	11,592	36,992
すずらん台	11	6	3,289	R	760	S59	R	140	S59	A	S59	15,066	14,194	12,457	41,717
梅が丘	16	9	5,752	R	790	H01	R	177	H01	A	H01	12,001	17,633	7,567	37,201
百合が丘	20	8	6,399	S	935	H04	R	210	H04	A	H04	14,916	11,782	4,092	30,790
計	202	131	61,687	—	12,999	—	—	2,521	—	—	—	145,449	180,307	64,910	390,666

特支：特別支援学級、R：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、A：アルミ、C：コンクリート（以下の表も同じ）

### ② 中学校

学校名	保有教室数		校舎面積 (㎡)	屋内運動場			武道場			学校用地			
	普通教室	特別教室		構造	面積 (㎡)	建築年	構造	面積 (㎡)	建築年	建物敷地	運動場	その他	計
名張	16	23	7,375	R	2,657	H06	R	452	H06	11,952	8,819	0	20,771
赤目	15	15	6,120	R	1,124	S49	S	398	H05	12,608	12,155	0	24,763
桔梗が丘	11	11	3,692	R	916	S44	S	404	H07	7,041	9,703	1,020	17,764
北	18	17	6,770	R	1,112	S56	S	399	H02	22,162	17,150	11,792	51,104
南	14	14	5,170	R	1,057	S58	S	399	H03	16,200	17,800	8,071	42,071
計	74	80	29,127	—	6,866	—	—	2,052	—	69,963	65,627	20,883	156,473

### (3)社会教育施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和		昭和	
38年	青少年補導センター発足	63年	市民ゲートボール場竣工
39年	総合市民会館竣工	平成	
44年	市立図書館開館 (図書館内名張公民館併設) 総合市民会館内中央公民館併設 市民プール(25m)竣工	元年	郷土資料室開室 つつじが丘公園テニスコート竣工
45年	柔剣道々場竣工	3年	一ノ井教育集会所竣工 八幡2号公園運動場竣工
46年	市民テニスコート竣工	4年	名張藤堂家邸跡公開
48年	一ノ井教育集会所竣工	5年	錦生公民館竣工 赤目公民館取得
49年	百々教育集会所竣工	6年	つつじが丘公園グラウンド竣工 つつじが丘公園グラウンドゴルフ場竣工 赤目公民館改修
50年	比奈知公民館竣工(改) 錦生公民館竣工(改) 赤目公民館竣工 美旗公民館竣工 青蓮寺公民館竣工	7年	史跡夏見廃寺跡歴史の広場竣工 比奈知公民館竣工 観阿弥ふるさと公園竣工
51年	箕曲公民館竣工	9年	百合が丘市民センター竣工 赤目公民館改修
52年	総合体育館竣工	10年	美旗市民センター竣工
53年	国津公民館竣工 桔梗が丘公民館竣工 長瀬公民館竣工 市民野球場竣工	11年	すずらん台市民センター竣工
54年	市民陸上競技場竣工 比奈知教育集会所竣工 薦原公民館竣工	12年	赤目公民館改修
55年	蔵持公民館竣工	13年	名張教育会館竣工
56年	市民プール50m(公認)竣工	14年	ターゲット・ハートゴルフ場竣工
57年	名張公民館竣工(中央公民館を併設)	16年	地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ順次委託開始 くにつふるさと館竣工(国津公民館を併設)
58年	名張市青少年センター竣工	17年	地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ委託(全館) つつじが丘公民館多目的ホール増築
59年	桔梗が丘南公民館竣工		
60年	つつじが丘公民館竣工		
61年	蔵持公民館増築		
62年	新市立図書館竣工 薦原公園テニスコート竣工 薦原公園ソフトボール場竣工		

年次	記事	年次	記事
平成			
18年	<p>地区公民館の指定管理者による管理運営開始（全館）</p> <p>体育施設の指定管理者による管理運営開始（柔剣道々場を除く）</p> <p>武道交流館いきいき竣工（中央公民館を併設）</p> <p>柔剣道々場廃止</p> <p>市立図書館カウンター業務等一部民間委託開始</p>	25年	<p>百合が丘市民センター駐車場整備</p> <p>赤目公民館駐車場整備</p> <p>総合体育館耐震改修工事</p> <p>市民野球場 ネーミングライツ制度の導入により『メイハンスタジアム』の名称を使用開始</p>
19年	<p>箕曲公民館増築</p> <p>薦原公民館多目的ホール増築</p>		
20年	<p>桔梗が丘公民館改修</p>		
21年	<p>中央公民館（いきいきに併設）の廃止</p> <p>武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営開始</p> <p>体育施設の指定管理者による管理運営の更新</p> <p>地区公民館の指定管理者による管理運営の更新</p> <p>名張市青少年センター改修</p>		
22年	<p>名張市青少年センターの指定管理者による管理運営開始（平成25年3月31日まで）</p> <p>名張市青少年センター ネーミングライツ制度の導入により『アドバンスコープADSホール』の名称を使用開始</p> <p>名張市中央ゆめづくり館（名張市防災センター）竣工</p>		
23年	<p>錦生公民館増築</p> <p>箕曲公民館増築</p> <p>市民プール50m改修工事</p>		
24年	<p>市民野球場改修工事（防球ネット設置等）</p>		

## (4)社会教育施設

### ① 公民館

職員数は 26. 4. 1 現在

名 称	所 在 地	構 造	建築年度	建築延面積(m <sup>2</sup> )	職 員	
					館長	事務員
名張公民館	上 八 町	鉄筋コンクリート造 2階建・和室	昭和57年	1,248	1	3
蔵持公民館	蔵持町原出	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和55年 昭和61年(増築)	495	1	3
薦原公民館	薦 生	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和54年 平成19年(増改築)	634	1	3
美旗市民センター	美旗町南西原	鉄筋コンクリート造 2階建	平成10年	1,417	1	4
比奈知公民館	下 比 奈 知	木造平屋建	平成7年	492	1	3
錦生公民館	安 部 田	木造平屋建	平成5年 平成23年(増築)	415	1	2
赤目公民館	赤目町丈六	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	1,031	1	2
箕曲公民館	夏 見	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和51年 平成23年(増築)	444	1	2
青蓮寺公民館	青 蓮 寺	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	332	0	0
国津公民館 (くにつふるさと館)	神 屋	鉄骨造平屋建	平成16年	432	}	1
長瀬公民館	長 瀬	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年	334		
桔梗が丘公民館	桔 梗 が 丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年 平成20年(増改築)	1,658	}	1
桔梗が丘南公民館	桔 梗 が 丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年	409		
つつじが丘公民館	つつじが丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年 平成16年(増築)	1,482	1	6
梅が丘市民センター	梅 が 丘	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成8年	677	1	5
百合が丘 市民センター	百 合 が 丘	鉄骨造平屋建	平成9年	683	1	5
すずらん台 市民センター	すずらん台	木造平屋建	平成10年	499	1	5
中央ゆめづくり館 (名張市防災センター)	鴻之台	鉄筋コンクリート造 2階建	平成22年	466	1	4

※指定管理者による管理・運営。中央ゆめづくり館は生涯学習活動推進事業による委託。

## ② 図書館

名 称	所 在 地	構 造	建築年度	建築延面積 (m <sup>2</sup> )	職 員	
					館長	事務職員
市立図書館	桜ヶ丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和61年	2,070	1	2

## ③ 文化会館

アドバンスコープ ADSホール (青少年センター)	松崎町	鉄筋コンクリート造 4階建	昭和58年 平成6年(増築)	2,425 444	兼1	兼2
---------------------------------	-----	------------------	-------------------	--------------	----	----

## ④ 教育集会所

比奈知教育集会所	下比奈知	鉄筋コンクリート 平屋建	昭和54年	204	併1	併2
一ノ井教育集会所	赤目町一ノ井	鉄筋造2階建 (一ノ井児童館と複 合施設)	平成3年	196	併1	併4
百々教育集会所	神屋	木造平屋建	昭和49年	124	—	—

## ⑤ 武道交流館いきいき

名 称	所在地	構 造	建築年度	建 築 延 面 積	
武道交流館いきいき	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建一部鉄骨造	平成18年	4,773.55	多目的ホール 市民交流室 和室 料理教室 工芸室 まちづくり活動室 会議室1 会議室2 健康トレーニング室
				(うち交 流館部分 838.70)  (うち武 道館部分 2,030.59 )	第1道場 751.68 m <sup>2</sup> 第2道場 751.68 m <sup>2</sup> 弓道場 527.23 m <sup>2</sup>

※指定管理者による管理・運営

## ⑥ 体育施設

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
総合体育館	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建・一部3階	昭和52年	4,386	主競技場 バレーボール 3面 バドミントン 6面 バスケットボール 2面 卓球 27台 テニス 2面 ハンドボール 1面 卓球室 5台 トレーニング室 収容人員 1階 2,100人 2階 880人
市民プール	夏見	50m 25m 幼児用	昭和56年 昭和44年 昭和45年	10,344	8コース、水深1.2m～1.4m 7コース、水深1.14m 水深30cm～60cm
市民テニスコート	夏見	ハードコート4面 オムニコート5面	新設 昭和46年～63年 人工芝化 平成14年～	10,227	9面（うち6面夜間照明有り） 練習板1面
市民野球場	夏見	—	昭和53年	敷地 26,900 グラウンド 14,000	両翼 91.4m センター 120m 観客収容人員 10,000人
市民陸上競技場	夏見	—	昭和54年	敷地 22,260 フィールド 10,006	1周400m 8レーン 観客収容人員800人（メインスタンド）
市民ゲートボール場	夏見	—	昭和63年	敷地 1,780	2面
ターゲット・ バードゴルフ場	夏見	—	平成14年	敷地 3,634	9ホール パー32
薦原公園	薦生	—	昭和62年	敷地 17,000	ソフトボール 1面 テニス 2面 ゲートボール 2面
つつじが丘公園	つつじが丘 南5番町	—	平成元年	敷地 22,860	テニス2面 ゲートボール1面 多目的グラウンド1面 グラウンドゴルフ場 9ホール
八幡2号公園運動場	八幡	—	平成3年	敷地 13,437	ソフトボール2面 サッカー1面 陸上競技1面（夜間照明有り）
武道館（武道交流館いきいき内）	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建・一部鉄骨造	平成18年	武道館部分 2,030.59	第1道場 751.68㎡ 第2道場 751.68㎡ 弓道場 527.23㎡

(5)未利用土地の状況

N O	財産 区分 (施設 名)	土地の所在地	地目	面積(m <sup>2</sup> )	担当 部署	活用状況
1	(小学校用地) 行政財産	桔梗が丘西4-2 -88	宅地	25,936.33	学務管理室	桔梗が丘中学校第2グラウンドとして使用
2	(中学校用地) 行政財産	梅が丘南5 -181	雑種地	29,419.00	学務管理室	名張中学校第2グラウンドとして使用
3		梅が丘南5 -606		790.00		名張中学校第2グラウンドとして使用
4		梅が丘南5 -205		431.10		名張中学校第2グラウンドとして使用
5	(公民館用地) 行政財産	すずらん台東3 -208	宅地	1,051.55	文化生涯学習室	遊休地(除草業務を地元委託)
6		百合が丘西2 -229		1,273.00		遊休地(除草業務をNPO委託)

# 名張市学校教育目標 (H26)

## 位置づけ

### 名張市教育振興基本計画 名張市子ども教育ビジョン

#### 〈名張市のめざす子ども像〉

夢をはぐくみ 心豊かで いきいきと輝く「ぱりっ子」

計画の性格 : 学校や関係機関、家庭、地域が相互に連携し、一体となって、人格形成に最も影響を与える子どもの育ちに関わり、それぞれが役割をどのように果たすのかを具体的に示すことで、実行に移しやすい計画とする。

計画の期間 : およそ10年先を見据えた長期的な視点に立ちながら、当面の計画期間は、平成22年度から平成27年度までの6年間とする。

### 名張市学校教育目標

目標の位置づけ : 名張市立学校全体の基軸となる教育目標とする。

目標の期間 : めざす姿は、子ども教育ビジョンと整合させ、基本項目及び重点事項は年度ごとに見直しながら進める。

### 各学校教育目標

目標の位置づけ : 各学校は、名張市学校教育目標をふまえ、幼児、児童生徒、保護者、地域等の実態に即した教育目標を定め、その実現に向けて取り組む。

(2) 小・中学校教育

名張市学校教育目標 (H26)

めざす姿

学校

縦の連続を重視した学校

横の連携を大切にしたい学校

特色ある学校

開かれた学校

子ども

夢に向かって 主体的に学び続ける子ども

人間性豊かで たくましい子ども

郷土の自然や伝統・文化を愛し 郷土を誇れる子ども

人とつながり 支え合い 高め合う子ども

教職員

信頼・尊敬される教職員

積極的に研究と修養に努める教職員

魅力ある人間力・教師力をもった教職員

互いに支え合い高め合える教職員

基本項目

- 安全・安心な学校づくり
- 就学前教育保育から一貫し連続した小学校教育、中学校教育の推進
- 子ども相互や教職員と子ども・保護者・地域との信頼関係づくり
- 子どもや地域の実態を生かした特色ある学校づくり
- 名張市版学校支援地域本部事業の推進
- 学校経営品質を活用した学校評価の推進

- **確かな学力の定着**
  - ・少人数教育の推進 ・授業の工夫改善
  - ・読書活動の推進 ・家庭学習の定着 ・ICT機器の活用
- **豊かな心の育成**
  - ・道徳教育の推進 ・人権教育の推進 ・体験活動の充実
- **健やかな体の育成**
  - ・体力・運動能力の向上 ・健康教育、食教育の推進
- **生徒指導の充実**～学校での居場所づくり～
  - ・いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応
- **特別支援教育の推進**～個に応じた支援の充実～
- **持続発展教育 (ESD) の推進**
  - ・環境教育の推進 ・防災教育の推進 ・安全教育の推進
  - ・キャリア教育の推進 ・国際理解教育の推進

- 広い視野からの専門性と指導力の向上
- 指導方法や指導形態の工夫や改善
- きめ細やかな指導の推進
- 研修体制の整備と内容の充実
- 子どもと接する時間の十分な確保

本年度の重点事項

縦の連続、横の連携を重視した学校づくり！  
～信頼と絆～

生きる力の着実な定着！  
～わかる授業、楽しい学校～

教職員が互いに高め合える教職員集団づくり！  
～学校力・教師力の向上～

- 幼稚園・保育所・小学校・中学校での一貫した取組
- 9年間を見通した小中連携の充実
    - ・中学校ブロックでのめざす教育と課題の共有
    - ・中学校区別研修会、管理職情報交換会の充実
- 学校、保護者・地域との連携
- 教育センターを活用した教育相談の充実

- 学校体制で取り組む授業改善
- わかりやすい目標設定と評価
  - 学ぶ意欲の高揚
- 安心できる居場所づくり
- 安心して学べる学校
  - 安心して伝え合うことのできる仲間

- 効率的・効果的な研修
- 指導力を高める研修体制の確立
  - 教育センターを拠点にした自主研修等の充実、積極的な参加
    - ・OJTの推進
- 教職員がやりがいを感じる環境の整備
- 互いに支え合い高め合える雰囲気づくり

<基本項目に関する本年度の関連事業>

確かな学力の定着  
三重県「学校向上に向けた指導体制確立支援事業」

豊かな心の育成  
文部科学省「道徳教育総合支援事業」

健やかな体の育成  
「体力テストの実施と体力向上のための取組」

生徒指導の充実  
国立教育政策研究所「魅力ある学校づくり調査研究事業」  
三重県「いじめを許さない『絆』プロジェクト事業」

特別支援教育の充実  
名張市「特別支援教育充実事業」

持続発展教育 (ESD) の推進  
環境省「キッズISO14000プログラム」事業・「持続可能な地域づくりを担う人材育成事業」

### (3) 幼稚園教育

## 名張市学校教育目標(H26)

#### めざす姿

##### 園

縦の連続を重視した幼稚園

横の連携を大切にしたい幼稚園

特色ある幼稚園

開かれた幼稚園

##### 子ども

夢に向かって 主体的に学び続ける子ども

人間性豊かで たくましい子ども

郷土の自然や伝統・文化を愛し 郷土を誇れる子ども

人とつながり 支え合い 高め合う子ども

##### 教職員

信頼・尊敬される教職員

積極的に研究と修養に努める教職員

魅力ある人間力・教師力をもった教職員

互いに支え合い高め合える教職員

#### 基本項目

- 安全・安心な幼稚園づくり
- 就学前教育から一貫した小学校教育への円滑な接続
- 子ども相互や教職員と子ども・保護者・地域との信頼関係づくり
- 子どもや地域の実態を生かした特色ある幼稚園づくり
- 学校経営品質を活用した学校評価の推進

- (健康)・生活に必要な活動を自分でする子の育成
  - ・食育を通じ、食べることを楽しむ子どもの育成
  - ・自ら体を十分に動かそうとする子どもの育成
- (人間関係)・身近な人と親しみ、かかわりを深める子どもの育成
  - ・社会生活における望ましい習慣を身につけた子どもの育成
  - ・友だちとのかかわりを深め思いやりのある子どもの育成
- (言語)・自分の言葉で表現しようとする子どもの育成
  - ・相手の話す言葉を聞こうとする子どもの育成
- (環境)・身近な環境に親しみ、様々な事象に興味や関心をもつ子どもの育成
  - ・遊びを豊かにできる子どもの育成(環境)
- (表現)・豊かな感性を持ち、自分なりに表現できる子どもの育成

- 広い視野からの専門性と指導力の向上
- 指導方法や指導形態の工夫や改善
- きめ細やかな指導の推進
- 研修体制の整備と内容の充実
- 勤務状況の改善と教職員の健康管理

#### 本年度の重点事項

##### 縦の連続、横の連携を重視した幼稚園づくり！

幼稚園から、小学校、中学校への一貫した取組

- ・情報交換・情報共有
- ・幼稚園と小学校の教職員の合同研修の開催

幼稚園と保育所(園)との連携

- ・幼稚園の教諭と保育士との合同研修

幼稚園と保護者、地域との連携

- ・幼稚園と、保護者、地域の情報共有

学校評価を生かした改善活動

- ・自己評価の充実
- ・改善点の明確化
- 小学校への円滑な移行のための手だての検討
- 地域と連携した防災教育の推進

##### 生きる力を育む基礎づくり！

主体的な活動の促進と幼児期にふさわしい生活の展開

自発的な遊びを通じた指導

- ・健やかな身体づくり
- ・社会性・道徳性の育成

幼児一人ひとりの発達段階に応じた環境・支援の充実

- ・自然や人との多様な体験を通じた豊かな感性と表現力の育成

- 子ども同士の関係を育む環境の検討
- 異年齢交流の推進と身体づくり

##### 教職員が互いに高め合える環境の整備！

教職員間の対話の充実

効率的・効果的な研修

- ・目的や方法の明確化
- ・OJTの推進

教職員が心身ともに健康でやりがいを感じる環境の整備

- ・会議や行事の精選
- ・教職員一人ひとりが良さが活かされ、互いに支え合い高め合える雰囲気づくり

指導や園経営等にあてる時間を十分に確保する体制づくり

- 効率的・効果的な研修及び会議の実施

#### 関連する「名張市子ども教育ビジョン」(一部要約・抜粋)

小・幼・保連絡会議の開催、教職員と保育士等が合同で行う研修や研究、交流会を充実させ、子どもの実態やそれぞれが取り組む教育保育の状況についての情報交換や情報共有を活発に行い、連続した育ちを踏まえた教育保育を推進します。就学前教育保育から小学校教育への円滑な移行をめざし、就学前の子どもと小学校の児童との積極的な交流を推進します。

【ビジョン施策1】

家庭や地域と連携し、公共心や規範意識、他人を思いやる心、よりよく生きようとする意欲と実践力をはぐくむ道徳教育を推進します。

【ビジョン施策3(1)】

一人ひとりの子どもに応じた教育支援計画・個別の指導計画を作成し、保護者の意向もふまえながら保護者理解のもとに、関係機関と連携して、個々のニーズに応じた途切れない支援を行います。

【ビジョン施策4(1)】

学習指導や学校経営等にあてる時間を十分に確保するために、教職員が直面している多忙な勤務状況の改善に行政と学校が連携して取り組みます。

【ビジョン施策5】

学校の強みを伸ばし、弱みを改善し、めざす子ども像の実現に向けた学校づくりを進めることができるよう、学校評価を充実させます。

【ビジョン施策5】

## 2. 学校・幼稚園研究主題一覧

学校・幼稚園名	研究主題
名張小学校	確かな読む力を身につけ、学びを深める児童の育成 ～説明的な文章の学習を通して～
蔵持小学校	持続可能な社会を構築する担い手を育む ～自ら課題を見つけ、解決する子どもを育てるために～
薦原小学校	主体的に考え、伝え合って学ぶ子をめざした授業の創造 ～ESDの視点を取り入れた学習を通して～
比奈知小学校	人権を守るための実践的な行動力の育成 ～出合う みつめる 創り出す～
美旗小学校	自ら学ぼうとする子どもをめざして ～算数科を窓口とした活用する力の育成～
箕曲小学校	主体的に学習に取り組む子どもの育成 ～活用しようとする子どもの育成をめざして～
錦生赤目小学校	お互いの人権を認め合い、人間としての自立をめざして高め合う子の育成 ～地域に根ざした人権総合学習～
桔梗が丘小学校	思いや考えを伝え合い、自分らしさを発揮できる子の育成 ～全員参加の指名なし討論をめざす授業～
桔梗が丘南小学校	自分の思いを豊かに表現する子の育成 ～話すこと、聞くことを中心として～
桔梗が丘東小学校	仲間とともに学習に取り組む学級集団の育成 ～子どもどうしがつながる授業づくり～

学校・幼稚園名	研究主題
つつじが丘小学校	仲間と学びあう中で、自らの高まりを実感できる子をめざして ～協同学習の手法を取り入れた授業の実践～
すずらん台小学校	自ら学び、思いや考えを伝え合える子をめざして ～国語科を中心とした「聞く力」を高める支援の工夫～
梅が丘小学校	聴き合うことで学び合いつながり合う子どもたち ～教師が子ども一人ひとりの思いを聴き、つなげることを基盤として～
百合が丘小学校	心と体を一体化し いきいきと運動する子の育成 ～習得・活用・探求を大切にした体育、食育・健康教育を通して～
名張中学校	『なかま力UP』『学力UP』の両輪で、自分の考えを持ち、表現できる生徒の育成 ～自分に自信をもち、互いを認め合う仲間づくりを通して～
赤目中学校	確かな学力を身につけた生徒の育成をめざして ～全員が参加している実感が持てる授業づくりを通して～
桔梗が丘中学校	豊かな心で、意欲的に活動する生徒の育成 ～確かな学力の向上をめざして～
北中学校	自らを拓く学びの力の育成をめざして ～聴き合い、学び合う授業づくり～
南中学校	小中を通じた学びあう授業の創造をめざして
名張幼稚園	いきいきと自信を持って、生活や遊びを進めていける子どもをめざして ～人と関わる力を育む環境と援助のあり方について～
桔梗南幼稚園	健やかな心と身体の育成 ～意欲的に身体を動かして遊ぶ子をめざして～

### 3. 小学校・中学校・幼稚園一覧

#### (1)所在地等一覧

(平成26年5月1日現在)

学校名		所在地	電話	校長・園長名	児童・生徒数	学級数
小学校	名張	丸之内55	63-0041	坂口嘉博	305	12 (3)
	蔵持	蔵持町原出338	63-0068	西山尚吾	205	7 (3)
	薦原	薦生1595	63-2800	谷戸実	107	6 (2)
	比奈知	下比奈知1422	68-1104	宮崎寿真子	279	11 (2)
	美旗	新田117-2	65-3009	川岡均	384	13 (4)
	箕曲	夏見351	63-1802	福原俊武	136	6 (2)
	錦生赤目	赤目町檀116	63-1803	平岡睦生	208	9 (2)
	桔梗が丘	桔梗が丘3-2-67	65-2189	福村俊夫	486	16 (3)
	桔梗が丘南	桔梗が丘5-12-38	65-0339	今村洋子	230	10 (2)
	桔梗が丘東	桔梗が丘7-1-86	65-4800	中井道昭	157	7 (2)
	つつじが丘	つつじが丘北3-5	68-3485	梅本俊成	632	21 (3)
	すずらん台	すずらん台東3-219	68-0555	鳩山太志	214	8 (2)
	梅が丘	梅が丘北1-340	63-2160	福井太利	355	14 (2)
	百合が丘	百合が丘東9-1	64-6211	井岡圭志	484	17 (2)
	合計	14校			4182	157 (34)
中学校	名張	丸之内15	63-0247	西山嘉一	464	13 (2)
	赤目	箕曲中村219	63-0707	市橋秀介	424	12 (3)
	桔梗が丘	桔梗が丘1-5-13	65-1726	福田徳生	307	9 (2)
	北	美旗中村2380	65-1244	和南義一	526	16 (3)
	南	つつじが丘南1-241	68-0022	相楽浩也	317	10 (3)
	合計	5校			2038	60 (14)
幼稚園	名張	丸之内55-5	63-3280	青山紀美子	61	3
	桔梗南	桔梗が丘5-11-23-1	65-4469	松岡弘子	81	4
	合計	2園				7

( )内は特別支援学級数で外数

## (2)職員数等一覧

(平成26年5月1日現在)

学校名	校長・教員	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	用務員	給食調理員	嘱託			
								校医	歯科医	薬剤師	
小学校	名張	21	1	1	1		1		1	1	1
	蔵持	13	1	1			1	3	1	1	1
	薦原	11	1	1			1	3	1	1	1
	比奈知	19	1	1			1	3	1	1	1
	美旗	22	1	1		1	1		1	1	1
	箕曲	11	1	1			1	2	1	1	1
	錦生赤目	16	1	1			1	2	1	1	1
	桔梗が丘	23	1	1		1	1		1	1	1
	桔梗が丘南	16	1	2			1	4	1	1	1
	桔梗が丘東	12	1	1			1	2	1	1	1
	つつじが丘	31	1	1		1	1		2	2	1
	すずらん台	13	1	1			1	2	1	1	1
	梅が丘	21	1	1	1		1		1	1	1
	百合が丘	24	1	1	1		1		1	1	1
合計	253	14	15	3	3	14	21	15	15	14	
中学校	名張	29	2	1			1		2	2	1
	赤目	31	1	1			1		1	1	1
	桔梗が丘	21	1	1			1		1	1	1
	北	34	1	1			1		2	2	1
	南	23	1	1			1		1	1	1
	合計	138	6	5	0	0	5	0	7	7	5
幼稚園	名張	6							1	1	1
	桔梗南	7							1	1	1
	合計	13	0	0	0	0	0	0	2	2	2

※養護助教諭、事務補助員、栄養補助員含む。

#### 4. 小・中学校通学区域一覧

##### (小学校区一覧表)

指定小学校	学区
名張小学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町
蔵持小学校	鴻之台1番町、蔵持町里、蔵持町原出(国道165号沿東側を除く区域)、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西
薦原小学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町
美旗小学校	新田、美旗中村(池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域)、東田原、上小波田(狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域)、下小波田(2021番地1、2021番地2を除く区域)、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知小学校	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
錦生赤目小学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘
箕曲小学校	夏見(横内を除く区域)、瀬古口、箕曲中村、中知山
桔梗が丘小学校	桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
桔梗が丘南小学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
桔梗が丘東小学校	美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が

	丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区
つつじが丘小学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域
すずらん台小学校	すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町
梅が丘小学校	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町
百合が丘小学校	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

**(中学校区一覧表)**

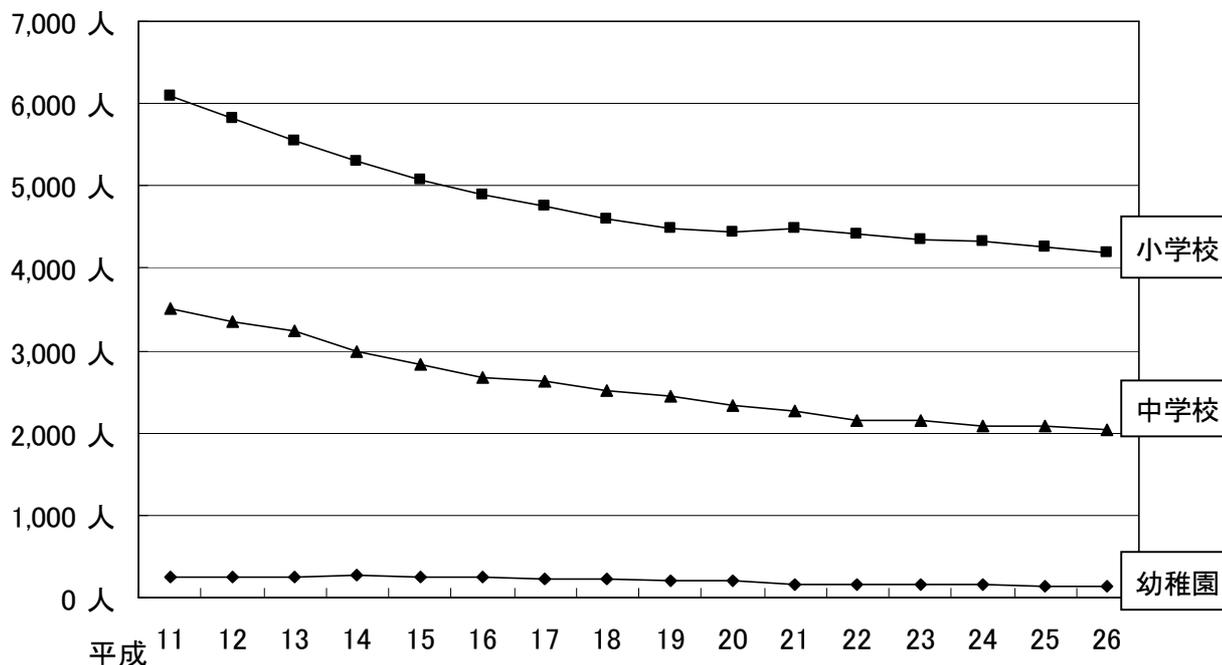
指定中学校	学区
名張中学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町、大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町、下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
赤目中学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘、夏見、瀬古口、箕曲中村、青蓮寺、中知山、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

桔梗が丘中学校	鴻之台1番町、蔵持町里、蔵持町原出（国道165号沿東側を除く区域）、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西、桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
北中学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町、新田、美旗中村、東田原、上小波田、下小波田、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町池の台東、美旗町池の台西、美旗町南西原、美旗町藤が丘、すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
南中学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域

## 5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移

### (1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移

毎年5月1日現在



年度		平成															
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
園児数 児童数 中学校 (人)	幼稚園	255	244	256	262	253	248	216	220	211	196	167	149	150	149	144	142
	小学校	6,101	5,820	5,552	5,301	5,074	4,895	4,755	4,598	4,476	4,443	4,484	4,422	4,345	4,322	4,260	4,182
	中学校	3,515	3,361	3,250	2,988	2,825	2,680	2,634	2,522	2,456	2,341	2,258	2,156	2,142	2,082	2,083	2,038
H11 年 度を 100 とした 推移	幼稚園	100	95.7	100.4	102.7	99.2	97.3	84.7	86.3	82.7	76.9	65.5	58.4	58.8	58.4	56.5	55.7
	小学校	100	95.4	91.0	86.9	83.2	80.2	77.9	75.4	73.4	72.8	73.5	72.5	71.2	70.8	69.8	68.5
	中学校	100	95.6	92.5	85.0	80.4	76.2	74.9	71.7	69.9	66.6	64.2	61.3	60.9	59.2	59.3	58.0

**(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数(普通学級・特別支援学級・合計)の年度別推移**

年度	平成																
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
幼稚園	9	9	10	10	10	10	9	9	8	8	7	8	8	8	7	7	
小学校	普通	206	198	189	182	178	178	174	175	170	167	169	168	174	170	167	157
	特別支援	24	23	22	23	25	23	21	23	29	32	33	33	34	34	35	34
	合計	230	221	211	205	203	201	195	198	199	199	202	201	208	204	202	191
中学校	普通	95	90	88	82	79	76	78	74	69	70	68	64	64	61	61	60
	特別支援	7	8	8	7	7	7	9	10	10	10	10	12	11	11	13	14
	合計	102	98	96	89	86	83	87	84	79	80	78	76	75	72	74	74

**(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移**

年度	平成															
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
幼稚園	28.3	27.1	25.6	26.2	25.3	24.8	24.0	24.4	26.4	24.4	23.8	18.6	18.8	18.6	20.6	20.2
小学校	29.4	29.2	29.1	28.9	28.3	27.2	27.0	25.9	25.9	26.1	25.9	25.6	24.2	24.6	24.7	26.6
中学校	36.8	37.2	36.7	36.2	35.5	35.0	33.5	33.7	35.2	33.0	32.7	33.1	32.8	33.5	33.4	33.9

※ 普通学級児童数÷普通学級数で計算

**(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移**

年度	平成														
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
幼稚園	12.8	11.6	12.5	12.7	12.4	10.3	10.0	11.7	10.9	9.3	9.3	8.8	8.3	8.3	10.9
小学校	18.8	18.8	18.2	17.6	17.5	17.7	17.0	16.4	16.4	16.4	15.7	15.7	15.5	15.9	16.5
中学校	19.1	18.5	18.0	17.2	16.9	16.2	16.1	15.8	15.5	15.2	14.3	15.1	16.0	15.3	14.8

※この表における教員とは、校長、教頭、教諭、常勤講師を指します。

## (5)小規模特認校における児童数の年度別推移

※滝之原、国津小学校は平成 26 年 3 月 31 日閉校

### 滝之原小学校

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
児童在籍数	26	29	30	33	32	35	30	24	27	24	22	累計
特認校制度利用者数	4	6	9	10	11	12	8	7	5	4	3	⇒ 18人
うち当該年度転入者数	(4)	(3)	(3)	(4)	(0)	(2)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	↓
制度利用者の比率(%) / 対全児童数	15.4	20.7	30.0	30.3	34.4	34.3	26.7	29.2	19.2	19.2	19.2	

特認校制度の小学校区別利用者数 [平成 15 年度以降の利用者数・累計(実人数)]

美旗 6名 桔梗が丘 3名 百合が丘 1名 桔梗が丘東 3名 すずらん台 5名

### 国津小学校

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
児童在籍数	25	30	29	32	31	32	39	41	37	37	34	累計
特認校制度利用者数	3	5	8	13	14	19	29	35	33	33	31	⇒ 58人
うち当該年度転入者数	(3)	(2)	(6)	(5)	(5)	(9)	(9)	(6)	(4)	(2)	(2)	↓
制度利用者の比率(%) / 対全児童数	12.0	16.7	27.6	40.6	45.2	59.4	74.4	85.4	89.5	89.5	89.5	

特認校制度の小学校区別利用者数 [平成 15 年度以降の利用者数・累計(実人数)]

つつじが丘 25名 美旗 4名 桔梗が丘南 1名 百合が丘 13名 錦生 2名

桔梗が丘 6名 梅が丘 1名 箕曲 6名

### 長瀬小学校

年度	14	15	16	17	18	19	
児童在籍数	25	23	21	18	16	14	
特認校制度利用者数	—	0	1	1	0	0	※平成 20 年 3 月 31 日閉校 ⇒
うち当該年度転入者数	—	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	
制度利用者の比率(%) / 対全児童数	—	0.0	4.8	5.6	0.0	0.0	↓

特認校制度の小学校区別利用者数 [平成 15 年度以降の利用者数・累計(実人数)]

名張 1名

### 合計(滝之原、国津、長瀬)

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
児童在籍数	74	80	77	81	77	67	69	65	64	61	58	累計
特認校制度利用者数	7	12	18	23	25	31	37	42	38	37	33	⇒ 77人
うち当該年度転入者数	(7)	(6)	(9)	(9)	(5)	(11)	(9)	(7)	(4)	(3)	(2)	↓
制度利用者の比率(%) / 対全児童数	9.5	15.0	23.4	28.4	32.5	46.3	53.6	64.6	59.4	60.7	56.9	

特認校制度の小学校区別利用者数 [平成 15 年度以降の利用者数・累計(実人数)]

名張 1名 桔梗が丘東 3名 桔梗が丘 9名 錦生 2名 つつじが丘 25名

百合が丘 14名 美旗 10名 すずらん台 5名 桔梗が丘南 1名 箕曲 6名

梅が丘 1名

## 6. 中学校卒業生進路状況

(平成26年4月12日現在の中学校卒業生進路状況調査による)

進路先	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	人数	割合(%)												
市内県立高等学校	414	48.6	430	52.9	413	51.8	412	55.2	334	47.2	342	48.7	368	50.4
伊賀地区内県立高等学校(名張市を除く)	209	24.6	172	21.1	193	24.2	150	20.1	145	20.5	152	21.7	130	17.8
県内県立高等学校(伊賀地域を除く)	89	10.5	85	10.4	79	10.0	70	9.4	80	11.3	80	11.4	108	14.8
県外県立高等学校	10	1.2	7	0.9	9	1.1	4	0.5	8	1.1	5	0.7	4	0.5
県内私立高等学校	48	5.6	31	3.9	37	4.6	31	4.2	38	5.4	49	7.0	27	3.7
県外私立高等学校	35	4.1	42	5.2	35	4.4	27	3.6	42	5.9	31	4.4	41	5.6
国立高等専門学校	11	1.3	5	0.6	5	0.6	6	0.8	7	1.0	7	1.0	9	1.2
私立高等専門学校	4	0.5	3	0.4	7	0.9	27	3.6	34	4.8	20	2.8	31	4.2
特別支援学校	8	0.9	10	1.2	5	0.6	10	1.3	10	1.4	9	1.3	6	0.8
その他	23	2.7	27	3.4	15	1.9	9	1.2	9	1.3	7	1.0	6	0.8
合計	851	100	812	100	798	100	746	100	707	100	702	100	730	100

※その他については、高等専修学校、就職などです。

※県立定時制通信制高等学校については、県立高等学校に、私立通信制は私立高等学校に含んでいます。

## 7. 小中学校特別支援学級の状況

平成26年5月1日現在

学 校	学級数	学年児童生徒数						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
小学校(14ヶ所)合計	34学級	20	28	24	21	22	29	144
中学校(5ヶ所)合計	14学級	20	20	14				54

## 8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容

特別支援教育の流れ	コーディネーターの役割
<p>(1) 担任の気づき</p> <p style="text-align: center;">↑↓</p> <p style="text-align: center;">コーディネーター &lt;第1次支援&gt;</p>	<p>① <b>情報収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象児童生徒の観察</li> <li>データの集約</li> </ul> <p>② <b>担任への助言</b></p>
<p>(2) 校内委員会への児童生徒の状況報告及び対象児の実態把握</p> <p style="padding-left: 20px;">&lt;アセスメントシートの活用&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">&lt;個別の指導計画「学校の様子」欄の記入&gt;</p>	<p>③ <b>校内委員会の招集・運営</b></p> <p>④-1 <b>個別の指導計画の作成と管理</b> (アセスメントシートの管理)</p> <p>⑤-1 <b>保護者との連携</b> (担任との調整・カウンセリング)</p>
<p>(3) 個別の指導計画の目標の設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>校内支援体制の方向付けの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 校内支援の継続</li> <li>② 外部支援の活用</li> </ul> </div>	<p>④-2 <b>個別の指導計画の作成と管理</b> (個別の指導計画の作成への助言、管理)</p> <p>⑤-2 <b>保護者との連携</b> (個別の指導計画の説明と合意)</p> <p>⑥ <b>外部機関との連携</b> (チーフコーディネーターへの連絡)</p>
<p>チーフコーディネーターへの連絡&lt;第2次支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① チーフコーディネーターによる事案の整理</li> <li>② チーフコーディネーターによるコンサルテーション</li> </ul>	
<p>(4) 実践（ケース会議）と評価</p> <p style="padding-left: 20px;">有効な手だての構築</p>	<p>⑦ <b>ケース会議の運営</b></p> <p>④-3 <b>個別の指導計画の作成と管理</b> (個別の指導計画の評価と改善)</p>
<p>外部機関（子ども発達支援センター・つばき学園・あすなろ学園等）の介入&lt;第3次支援&gt;</p>	
<p>(5) 改善と次年度に向けて</p> <p style="padding-left: 20px;">個別の教育支援計画への記入</p> <p style="padding-left: 20px;">引き継ぎ事項の確認</p>	<p>④-4 <b>個別の指導計画の作成と管理</b> (個別の指導計画のまとめと総括)</p> <p>⑤-3 <b>保護者との連携</b> (評価に係る説明と合意・引き継ぎの合意)</p>
<p>(6) 次年度への引き継ぎ</p>	<p>⑧ <b>保・幼と小、小と中の情報交換</b></p>

### 特別支援教育コーディネーター配置校の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
配置校数	22校	22校	22校	22校	19校

## 9. 通級指導教室活用状況

平成26年5月1日現在

種別	活用者数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
言語	2	4	3	3	4	2	18
難聴	0	0	1	0	0	0	1
発達障がい	1	3	3	1	1	4	13
合計	3	7	7	4	5	6	27

### 言語通級指導教室

趣旨	吃音、構音障がい等言葉に関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	桔梗が丘南小学校

### 難聴通級指導教室

趣旨	難聴等聞こえに関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	美旗小学校

### 発達障がい通級指導教室

趣旨	様々な環境の中で、もっている力を発揮できず、特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で実施する。
拠点校	名張小学校・百合が丘小学校

### <通級決定までの流れ>

保護者からの通級希望に対し、学校から市教育委員会に通級指導実施の検討依頼がなされ、教育支援委員会（言語・難聴）または、通級指導審議委員会（発達障がい）で検討した上、通級を決定している。

## 10. ALT(外国語指導助手)の活動内容・配置状況

### (1) 小学校ALT

#### <活動内容>

- ・ 小学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・ 小学校における外国語活動及び国際理解教育
- ・ 外国語教材作成の補助
- ・ 日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・ 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供

#### <配置状況>

年度(平成)	H 1 9	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
配置状況	2名	2名	2名	2名	3名	3名	3名	3名

### (2) 中学校ALT

#### <活動内容>

- ・ 中学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・ 中学校における国際理解教育
- ・ 外国語教材作成の補助
- ・ 日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・ 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供
- ・ 外国語関連クラブ活動等への協力
- ・ 外国語スピーチコンテストへの協力

#### <配置状況>

年度(平成)	H 1 9	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
配置状況	2名							

## 11. 不登校児童生徒の状況

### <不登校とは>

文部科学省の定義では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により（病気や経済的理由によるものなどを除く）、児童生徒が長期（年間欠席日数 30 日以上）に登校しないあるいはしたくともできない状況にあることをいう。

### <最近の不登校児童生徒の出現率(全国・三重県・名張市)>

	全 国 (%)		三重県 (%)		名張市 (%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
平成15年度	0.33	2.73	0.34	2.79	0.16	2.95
平成16年度	0.32	2.73	0.34	2.88	0.20	3.39
平成17年度	0.32	2.75	0.32	2.76	0.29	3.30
平成18年度	0.33	2.86	0.36	3.02	0.59	4.27
平成19年度	0.34	2.91	0.34	3.01	0.47	3.99
平成20年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.47	3.18
平成21年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.42	2.35
平成22年度	0.32	2.74	0.33	2.91	0.27	2.37
平成23年度	0.33	2.64	0.34	2.83	0.58	1.63
平成24年度	0.32	2.58	0.39	2.66	0.53	2.11
平成25年度					0.75	1.82

※平成25年度全国・三重県の出現率については、平成26年秋以降に公表

## 12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況

### <活動内容>

スクールカウンセラーは、児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを行うとともに、校内におけるカウンセリングの実践に関する研修等において、教職員を指導・助言・援助する。

### <配置状況>

市内の5つの中学校に各1名ずつ配置しているが、平成26年度は、市内の小学校14校にも配置している。(市内全小中学校)

また、名張中学校区小中学校(名張中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校)に同一のカウンセラーを配置している。その他、4中学校を拠点校として、それぞれ1または2小学校を対象校として同一のカウンセラーを配置し小中連携を図る。また、中学校区内の2小学校で同一のカウンセラーを配置し小小連携を図る。

<配置校> 名張中学校、赤目中学校、桔梗が丘中学校、北中学校、南中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校、赤目小学校、蔵持小学校、桔梗が丘小学校、美旗小学校、つつじが丘小学校、桔梗が丘東小学校、すずらん台小学校、百合が丘小学校、箕曲小学校、桔梗が丘東小学校、薦原小学校、

## 13. 教育相談会(スーパーバイズ)の実施内容

普通学級に在籍する児童生徒を中心に、障がいがあることによって特別な支援が必要な児童生徒に対する支援・指導について悩みを抱えている教職員が、専門医による助言を受ける。

### <スーパーバイズの実施回数>

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施回数	6回	9回	8回	5回	5回	6回

## 14. 学校生活支援ボランティアの登録状況

平成 23 年度

平成 23 年 6 月 6 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	532	261	41	127	31	22	22	0	1	0	370	117
中学校	45	0	2	8	4	2	1	3	0	26	42	3
適応指導教室	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	2	1
教育研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	566	261	43	136	35	24	56	6	1	29	445	121

平成 24 年度

平成 24 年 8 月 1 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	556	192	93	147	42	7	87	34	2	1	472	84
中学校	58	1	9	3	6	3	3	2	0	30	49	9
適応指導教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	614	193	102	150	48	10	90	36	2	31	521	93

平成 25 年度

平成 25 年 5 月 31 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	505	188	92	151	34	6	51	1	2	1	476	29
中学校	58	0	9	3	6	4	4	3	0	29	54	4
教育センター	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
合計	566	188	101	154	40	10	56	4	2	31	530	36

平成 26 年度

平成 26 年 7 月 14 日現在

学 校 名	登 録 者 数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更新	新規
小学校	469	120	67	136	33	5	83	2	26	20	371	98
中学校	55	7	12	3	7	1	6	4	0	22	48	7
教育センター	5	0	0	1	1	0	2	1	0	0	5	0
合計	529	127	79	140	41	6	91	7	26	42	424	105

[区分の内容]

A：登下校時及び校内外活動の安全の支援

B：校舎の補修、除草、美化等の環境整備の支援

C：学校図書館活動の支援(図書の整理、読み聞かせなど)

D：クラブ活動の支援

E：児童への生活支援(車椅子の介助・学習支援など)

F：教科学習・活動の支援(専門技能、英会話、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)

G：教科外活動の支援(体験談、伝統芸能・文化など)

H：動植物の世話の支援

I：児童とのふれあい(囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)

## 15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の事故災害発生件数・医療費給付額の年度別推移

校種	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	件数	給付額 (円)								
小学校	306	2,539,135	292	2,102,337	339	2,378,277	370	3,103,187	304	2,430,594
中学校	318	4,189,337	316	3,849,848	324	4,136,008	300	3,545,713	264	3,951,228
計	624	6,728,472	608	5,952,185	663	6,514,285	670	6,648,900	568	6,381,822

## 16. 遠距離通学費補助の内容(基準)と交付状況

(目的) 名張市立学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。

(補助内容) 名張市立学校へ遠距離通学(通学距離が片道概ね4キロメートル以上が基本)する児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、公共交通機関(バス)、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。

### ○交通機関利用者

最も合理的かつ経済的な経路における年間定期料金から、1区間分の年間定期料金に12分の11を乗じて得た額を差し引いた額。ただし、学校統廃合に伴う遠距離通学補助については、年間通学定期料金から保護者負担分(1区間分の年間通学定期料金の1/2)を差し引いた額を補助金として支給。

### ○自転車通学者(中学校)

通学のために使用する自転車を新規購入する場合の購入費用相当額。

就学期間を通じて1台限りとし、17,000円を限度とする。

### ○自動車による送迎

次に掲げる区分に応じて、それぞれ次に掲げる額の11か月分。

ア	片道5キロメートル未満	月額 2,000円
イ	片道5キロメートル以上10キロメートル未満	月額 4,100円
ウ	片道10キロメートル以上15キロメートル未満	月額 6,500円
エ	片道15キロメートル以上	月額 8,900円

校種	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)								
小学校	139	2,139	145	2,402	156	2,563	155	2,544	147	2,343
中学校	386	9,023	371	8,786	444	10,093	375	8,950	399	9,059
計	525	11,162	516	11,188	600	12,656	530	11,494	546	11,402

## 17. 就学援助の内容(基準)と援助状況

(対象) 次のいずれかに該当する世帯

1. 児童扶養手当を受給している世帯
2. 前年度または本年度に市民税が非課税である世帯
3. 前年の所得税が非課税である世帯
4. 前年度または本年度に生活保護が停止又は廃止になった世帯

5. 前年度に市民税、固定資産税、個人事業税、国民年金保険料  
又は国民健康保険税が減免又は免除されている世帯
6. 生活福祉資金の貸与を受けている世帯
7. 失業対策事業適格者手帳を有する又は公共職業安定所に登録した日雇い労働者の世帯
8. 前年の世帯の所得が、生活保護基準の1.2倍以内である世帯
9. その他経済的に児童生徒の就学に支障のある世帯

(援助内容) 就学援助費の種類は、次に掲げるものとする。ただし、生活保護法により援助が行われているものに対しては修学旅行費のみ支給。就学援助費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品通学用品費：第一学年11,420円、その他の学年13,650円。新入学児童学用品費：20,470円

【中学生】学用品通学用品費：第一学年22,320円、その他の学年24,550円。新入学児童学用品費：23,550円

【共通】通学費：名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金の交付対象で、公共交通機関を利用する場合に実費を支給。修学旅行費：実費。宿泊有校外活動費：交通費、見学料のみ支給。医療費：自己負担分。

校種	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)								
小学校	542	32,633	548	34,307	531	32,316	506	31,477	492	30,772
中学校	261	12,808	261	12,642	290	14,470	267	15,448	300	14,803
計	803	45,441	809	46,949	821	46,786	773	46,925	792	45,575

## 18. 特別支援教育奨励費の内容(基準)と交付状況

(対象) 特別支援学級に就学する児童の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の者。2.5倍以上の世帯については、通学費、交流及び共同学習交通費が支給対象となり、いずれも2分の1が支給額となる。

(援助内容) 奨励費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品：5,710円。新入学児童学用品費：10,235円

【中学生】学用品：11,160円。新入学児童学用品費：11,775円

【共通】通学費：小学生4km以上、中学生6km以上実費。学校給食費：実費の1/2。修学旅行費：実費の1/2。宿泊有校外活動費：交通費、見学料の1/2。通学費、交流及び共同学習交通費：実費。

校種	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	対象者 (人)	給付額 (千円)								
小学校	84	2,712	91	2,941	88	2,766	90	2,874	99	3,152
中学校	21	822	28	834	26	699	24	693	30	697
計	105	3,534	119	3,775	114	3,465	114	3,567	129	3,849

## 19. 名張市奨学金の経過

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

年度	新規支給 人員		新規貸付 人員		支給額 (千円) (継続者含)	貸付額 (千円) (継続者 含)
	高校	大学	高校	大学		
S. 41	2				60	
42	2				120	
43	2				180	
44	2	1			230	
45	2	1			280	
46	2	1			330	
47	2	1			380	
48	2	1			330	
49	2	1			380	
50	2	1			650	
51	2	1			650	
52	2	2			650	
53	2	2			720	
54	2	2			790	
55	2	2			860	
56	3	3			980	
57	3	3			1,050	
58	3	3			1,220	
59	1	3			1,140	
60	3	3			1,560	
61	0	3			1,440	
62	1	3			1,440	
63	2	2			1,280	
H. 元	1	2			1,240	
2	1	3			1,240	
3	2	3			1,340	
4	1	3			1,440	
5	3	3			1,560	
6	2	3			1,560	
7	1	3			1,560	
8	2	3			1,500	
9	1	3			1,540	
10	1	3			1,540	
11	1	3			1,080	
12	3	3			1,300	
13	0	3			1,240	
14	3	3			1,460	
15	1	3			1,440	
16	3	3			1,520	
17	3	3			1,480	
18	4	4			2,282	
19	4	4			2,662	
20	1	4			2,448	
21	4	4			2,496	
22	4	4			2,496	
23	10	10	2	5	3,936	1,950
24	10	10	4	4	4,368	3,300
25	10	10	3	2	3,960	3,840
総計	122	139	9	11	千円	千円
	261		20		65,408	9,090

○名張市奨学金造成積立基金残高  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)

40,316,075 円

○25年度末までの支給者・貸付者

<b>支給</b>	高校	122名	<b>貸付</b>	高校	9名
	大学	139名		大学	11名
	計	261名		計	20名

○25年度末までの支給・貸付総額

**支給** 65,408千円 **貸付** 9,090千円

<経過>

- ・昭和 39 年名張市奨学金造成積立て基金設置
- ・昭和 41 年高校生奨学金支給開始 (3 万円)
- ・昭和 44 年大学生奨学金支給開始 (5 万円)
- ・昭和 55 年支給額改正  
(高校 3 万円→5 万円・大学 5 万円→7 万円)
- ・昭和 52 年支給人員改正  
(大学 1 人→2 人)
- ・昭和 56 年支給人員改正  
(高校 2 人→3 人・大学 2 人→3 人)
- ・昭和 60 年支給額改正  
(高校 5 万円→6 万円・大学 7 万円→10 万円)
- ・平成 18 年支給人員、支給額改正  
(高校 3 人→4 人・大学 3 人→4 人)
- ・平成 23 年度対象学年改正および支給人員改正 (新 1 年生のみ 4 名→全学年で 10 名へ)、一部支給額改正 (高校・高専 1～3 年 7 万 2 千円→6 万円)、貸付制度開始
- ・平成 26 年度貸付奨学金の延滞金の額を税制見直しにあわせ見直し (詳細は条例附則参照)、また、支給奨学金所得基準算定方法を、生活扶助基準引き下げ前の基準で算定するよう改正

◇平成 25 年度造成基金利息

36,779 円

◇平成 25 年度奨学金支給額

3,960,000 円

◇平成 25 年度基金繰入金

3,960,000 円

## 20. 名張市教育センター

### (1) 運営方針

「名張市子ども教育ビジョン」では、未来を見据えた長期的な展望をもち、現在抱えている様々な教育課題や、新たに起こりうるであろう教育課題に迅速かつ適切に対応し、これまで以上に学校と家庭、地域、関係機関が密接に連携した取組を行うことが求められています。

そのためには、高度で広範な機能や事業展開をすすめていく機関が必要であり、より質の高い教育実践ができる教職員の育成や学校・園、家庭をきめ細かく支援する機関が必要です。

その中核的な機関として「名張市教育センター」が、その役割を担います。

### (2) 事業

#### ① 子どもの育ち・学びへの支援

##### ○教育よろず相談

ア電話相談、来室相談、臨床心理士による相談

- ・ 保護者、教職員、児童生徒から教育相談を受ける。
- ・ 一次相談窓口として相談体制を整え、必要に応じて臨床心理士と連携を図る。
- ・ 名張市子どもセンター内にある相談窓口である青少年悩み相談、不登校相談、発達相談と緊密な連携を図り迅速な対応をすすめる。
- ・ 教職員のメンタルヘルス相談の充実を図る。

電話相談	月～土曜日	8時30分～17時15分
来室相談	月～土曜日	9時00分～17時00分(要予約)
※臨床心理士による相談 月曜日13時～19時(要予約)		

イ教育専門員、教育専門指導員、教育専門相談員による学校訪問

- ・ 管理職との面談により、学校経営に関する支援を行う。
- ・ 学校の教育研究について助言及び支援を行う。
- ・ 授業を参観し、指導方法や児童生徒理解について指導助言を行う。

##### ○不登校相談

- ・ 児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受ける。
- ・ 臨床心理士による相談の場を設ける。
- ・ 学校訪問をし、管理職や担任等と共有し、支援方法について協議する。

電話相談	月～金曜日	8時30分～17時15分
面接相談	月～金曜日	14時30分～17時00分(要予約)
	土曜日(月1回程度)	(要予約)
※臨床心理士による相談 原則第4水曜日 13時～17時(要予約)		
原則毎週月曜日13時～17時(要予約)		

##### ○発達相談

- ・ 子どもの発達に関する相談を保護者から初期相談として受ける。
- ・ 学校から三次支援として、発達に関する相談を受ける。
- ・ 必要に応じ、学校訪問をし、当該児童生徒を観察し教職員や保護者に助言すると共に、必要に応じて、臨床心理士や名張市立病院等関係機関と連携を図る。

#### ○適応指導教室〔さくら教室〕

- ・通級する不登校児童生徒の学校生活への復帰や心理的発達及び自立を支援する。
- ・学校や関係機関と連携し、支援の方法について探る。
- ・児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受ける。
- ・臨床心理士による相談の場を設ける。
- ・学校訪問をし、管理職や担任等と共有し、支援方法について協議する。

#### ○発達支援教室〔ぱりっ子チャレンジ教室〕

- ・小学校低学年を中心とした発達支援教室（通級指導的な教室）を開設する。
- ・小学校低学年を中心に、集団行動ができにくかったり、人との関係をうまく構築できなかつたりする社会性や行動面で困り感のある子どもに、小集団でのその困り感の原因やよりよい学校生活を送るための手立てを模索するとともに、それらを学校現場と情報共有しながら現場での支援の充実を図る。

#### ○週末教育事業・出前支援

- ・『創造・探求・伝承』をスローガンに、「サイエンス」・「ものづくり」・「ICT」等の領域について、週末に体験や学びの場を提供する。
- ・学校を訪問し、困り感のある教員を支援するとともに、週末教育事業で得られた教材等を提供し、教員の授業力の向上を図る。

#### ○学習支援事業・ボランティア支援事業

- ・生活困窮家庭の中学生への学習支援を、各家庭を訪問して行う。
- ・ひとり親家庭で支援が必要な小中学生を地域の施設へ集めて学習支援を行う。

## ②教育に関する調査・研究

#### ○教育課題に関する調査・研究

- ・プロジェクト研究（市独自の今日的な教育課題を的確に捉えた先駆的調査研究）を行う。
- ・不登校児童生徒に関わる調査・研究（適応指導教室を中心に）行う。
- ・課題研究（特に必要とされる教育課題）を行う。
- ・学校・園研究（めざす子ども像の実現に向けた研究実践）を支援する。
- ・グループ研究（教科・領域研究）を行う。

#### ○児童生徒支援事業等

- ・名張市小中学校音楽会
- ・名張市学校・園美術展覧会
- ・もみじのつどい、中学校特別支援学級交流会
- ・体力向上のための取組
- ・読書活動推進のための取組

## ③教職員への支援

#### ○教職員の資質向上のための研修を行う。

- ・教科・領域研修・・・音楽、図工・美術、書写、保健体育、理科、国語、道徳、特別支援教育等
- ・課題研修・・・幼稚園教育（就学前教育）、情報教育、郷土学習、教育相談、学力向上、子ども理解、体力向上、学級経営、危機管理、授業技術（スキルアップ）、特別支援教育等
- ・研究報告研修講座・・・内地留学・中央研修・長期研修・グループ研究・プロジェクト研究等

- ・職務研修・・・校長研修、教頭研修、学校経営研修講座  
     マスター・ベーシック研修（学校教育室と連携する）  
     事務職員研修、養護教諭・助教諭研修、栄養教諭・職員研修
- ・教育講演会・・・人権教育、生徒指導を含む、教育課題についての講演会を行う。
- ・自主研修への支援・・・教育センターを拠点にした自主研修の充実を図り積極的に参加できる環境を整える。

#### 【平成26年度研修講座等計画】

種別	講座数	内容
教育講演会	1	教育講演会
教科・領域研修	11	体育、音楽、図工・美術、書写、理科、算数等
課題研修	16	学級経営、授業力up、郷土学習、幼児教育等
研究報告研修講座	2	プロジェクト研究、課題研究
職務研修	19	校長研修、学校経営研修講座等
自主研修への支援	9	ケースカンファレンス、教職員教養講座
保護者への支援	8	家庭教育連続講座、子育て研修会等
学校への支援	4	学校ボランティア研修会等
講座数 合計	70	

#### ④学校と地域の連携への支援

##### ○学校への支援

- ・名張市版学校支援地域本部事業の拡充と研究を行う。
- ・学校ボランティア室を開設し、チーフコーディネーターを配置する。
- ・ボランティアの資質向上と情報交換の場として研修講座を開催する。
- ・コーディネーターの養成と支援を行う。

##### ○保護者市民への支援

- ・家庭教育連続講座、子育て支援講演会を実施する。
- ・家庭教育講座リーダー育成研修会の開催と人材派遣を行う。

#### ⑤教育情報・資料の収集・提供

- ・学校教育に関わる情報・資料を提供する。
- ・家庭教育に関わる情報・資料を提供する。
- ・学校図書館を支援する。

#### 平成25年度図書及び教育機器等の利用状況

図書・DVD・CD	利用人数	42人
図書・DVD・CD	貸し出し数	90件
教育機器	貸し出し数	12件

### (3)利用時間

午前8時30分から、午後5時15分まで

(日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)

### (4)場所

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター内

名張市教育センター

事務室・教育よろず相談(1F)

TEL 0595-64-8801

FAX 0595-64-8802

学校ボランティア室(1F)

TEL 0595-64-8864

FAX 0595-64-8802

適応指導教室(さくら教室)(2F)

TEL 0595-63-7830

FAX 0595-63-7830

### 第3 社会教育

#### 1. 社会教育委員

平成26年6月10日現在

区 分	氏 名	委嘱年月日	備 考
学 校 関 係 者	福原 俊武	平成26年4月1日	校長会代表
	今村 洋子	平成26年4月1日	校長会代表
社会教育 関 係 者	斉藤 健	平成18年6月10日	体育団体代表
	安藤 美穂	平成26年6月10日	P T A代表
	耕野 一仁	平成25年5月1日	文化団体代表
	山本 進	平成26年6月10日	公民館代表
	古谷 久人	平成24年6月10日	地域づくり組織代表
学 識 経 験 者	須曾野 仁志	平成24年6月21日	三重大学教授
	板井 正斉	平成22年6月10日	皇學館大学准教授
	若山 東男	平成24年6月10日	企業経営経験者 社会教育貢献者
	増岡 孝則	平成24年6月10日	社会教育経験者
家庭教育 関 係 者	澤田 田鶴子	平成16年6月10日	青少年健全育成関係者
	岡田 毬子	平成20年6月10日	家庭教育講師

## 2. 文化振興・文化財保護(平成26年6月現在)

### (1)文化団体会員数(名張文化協会加入者数)

区 分	音 楽	舞 踊	美 術	芸 能	生活文化	合 計
団体構成員数	474	230	20	210	15	949
(団体数)	(22)	(11)	(1)	(9)	(1)	(46)
個人会員数	9	0	6	2	1	18
会員数合計	483	230	26	212	16	967

### (2)指定文化財

種別 指定区分	建	絵	彫	工	書	典	考	民	史	名	記	歴	登	合
	築	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	念	史	録	計
	物	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	念	史	録	計
国			3	2					2	1			17	25
県	1	1	3	2		1	1	1	2		1			13
市		8	9	13	9		5	2	2		5	2		55
合 計	1	9	15	17	9	1	6	3	6	1	6	2	17	93

### (3)文化財施設入館者数(平成 21 年度～25 年度)

#### ○名張藤堂家邸跡

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
個 人	2,840	2,055	2,071	2,336	2,350
(うち共通券)	(102)	(45)	(128)	(74)	(76)
団 体	1,070	250	438	790	444
減 免	839	741	912	884	417
合 計	4,749	3,046	3,421	4,010	3,348

#### ○夏見廃寺展示館

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
個 人	835	621	706	669	469
(うち共通券)	(101)	(36)	(136)	(75)	(78)
団 体	869	330	425	440	447
減 免	129	121	153	307	242
合 計	1,833	1,072	1,284	1,416	1,293

#### (4) 指定文化財一覧表

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
建造物	県	杉谷神社本殿	1 棟	江戸時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	県	紙本着色北野天神縁起	3 卷	室町時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	市	両界曼荼羅	双幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	阿弥陀如来来迎図	1 幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	和州騒動の図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	柏原区	赤目町柏原 464
絵画	市	名張城下町地区	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	個人	新町 173
絵画	市	釈迦涅槃図	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	市	一の鳥居建立の図屏風	1 双	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	新町 183
絵画	市	錦絵	24 点	江戸・明治	昭和 49. 8. 5	名張市	桜ヶ丘 3088-156
絵画	市	護念寺涅槃図	1 幅	室町時代	平成 19. 4. 5	宝泉寺	安部田 2200
彫刻	国	木造聖観音立像	1 軀	平安時代	大正 2. 8. 20	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造十一面観音立像	1 軀	平安時代	大正 4. 8. 10	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造不動明王立像	1 軀	平安時代	大正 5. 8. 17	無動寺	黒田 902
彫刻	県	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	木造弥勒菩薩坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	能・狂言面	45 面	室町時代	昭和 59. 3. 27	宇流富志禰神社	平尾 3322
彫刻	市	観瀑図誌版木	35 枚	江戸時代	昭和 3. 3. 10	個人	本町 336
彫刻	市	木造役行者倚像	1 軀	室町時代	昭和 37. 4. 6	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	市	納経版木と宝印版木	3 枚	室町時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
彫刻	市	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 49. 8. 5	龍性院	滝之原 4051
彫刻	市	木造阿弥陀如来立像	1 軀	江戸時代	昭和 49. 8. 5	栄林寺	本町 204
彫刻	市	上比奈知国津神社 境内二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	国津神社	上比奈知 81
彫刻	市	蓮福寺二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	蓮福寺	神屋 2658
彫刻	市	上比奈知墓地石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	上比奈知区	上比奈知 1078
彫刻	市	法然寺木造阿弥陀 如来立像	1 軀	平安時代	平成 13. 5. 17	栄林寺	本町 204
工芸品	国	木造黒漆厨子	1 基	室町時代	明治 45. 2. 8	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	国	石造燈籠	1 基	鎌倉時代	大正 5. 8. 17	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	県	石燈籠	1 基	南 北 朝	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種 別・名称変更	春日神社	矢川 691

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
工芸品	県	石燈籠	1 基	鎌倉時代	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種 別・名称変更	勝手神社	黒田 1176
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	市	銅鏡	3 面	室町時代	昭和 33. 3. 19	国津神社	奈垣 2042
工芸品	市	法然寺供養塔	1 基	南 北 朝	昭和 33. 3. 19	栄林寺	黒田 1997
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
工芸品	市	梵鐘	1 口	江戸時代	昭和 37. 4. 6	専称寺	元町 403-1
工芸品	市	寿栄神社の具足	1 領	江戸時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5
工芸品	市	備前長船の刀剣	1 口	戦国時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	昭和 45. 9. 7	蓮福寺	南古山 1777
工芸品	市	一の鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	中町
工芸品	市	石造鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造手水鉢	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	室町時代	昭和 54. 8. 10	春日神社	蔵持町原出 376
書跡	市	棟札	8 枚	安土桃山	昭和 33. 3. 10	国津神社	奈垣 2042
書跡	市	新田開発関係文書	1 卷	江戸時代	昭和 33. 3. 10	(図書館寄託)	新田区
書跡	市	切支丹禁制文書	1 卷	江戸時代	昭和 33. 3. 10	西方寺	南町 476
書跡	市	一の鳥居奉納帳	1 帳	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	中町 369
書跡	市	蓮如上人筆六字名号	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	西光寺	蔵持町里 2751
書跡	市	大般若経	600 卷	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	法華経	8 卷	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	大般若経	1 卷	平安時代	昭和 45. 9. 7	杉谷神社	大屋戸 62
書跡	市	村部家旧蔵 田中文兵衛知行文書	3 点	江戸時代	平成 22. 3. 9	名張市	鴻之台 1-1
典籍	県	永保記事略附録 (藤堂采女家旧蔵 本)	1 冊	江戸時代	平成 20. 3. 19	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	名張藤堂家関係資料	3285 点	江戸時代	平成 8. 7. 5	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	伊賀国天保国絵図下図	1 帖	江戸時代	平成 19. 4. 5	個人	南町 635
考古資料	県	夏見廃寺出土埴仏・塑像	516 点	白鳳時代	平成 15. 3. 17	名張市	夏見 2759 桜ヶ丘 3088-91
考古資料	市	石匙	1 点	縄文時代	昭和 35. 2. 6	個人	赤目町相楽 412
考古資料	市	須恵器杯 (貝入り)	1 点	古墳時代	昭和 35. 2. 6	個人	赤目町相楽 412

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地	
考古資料	市	石棒	1 点	縄文時代	昭和 37. 4. 6	個人	夏見 832	
考古資料	市	石斧	1 点	縄文時代	昭和 45. 9. 7	個人	赤目町相楽 559-2	
考古資料	市	鈴入台付小壺	1 点	古墳時代	昭和 49. 8. 5	名張市	桜ヶ丘 3088-91	
民俗(有形)	県	手漉和紙製造具	20 点	明治時代	昭和 51. 3. 31	名張市	桜ヶ丘 3088-91	
民俗(無形)	市 県選	松明調進行事			昭和 31. 5. 10 平成 14. 2. 18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井	
民俗(無形)	市 県選	八幡神社の若子祭			昭和 45. 9. 7 平成 13. 2. 21	滝之原区	滝之原	
史跡	国	美 旗 古 墳 群	馬塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 252
	国		小塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 238
	国		女良塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 994 他
	国		赤井塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	上小波田 793
	国		殿塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	新田 964
	国		貴人塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	下小波田 773
	国		毘沙門塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 1064 他
史跡	国	夏見廃寺跡		飛鳥時代	平成 2. 3. 8	名張市	夏見 2348-1 他	
史跡	県	名張藤堂家邸跡		江戸時代	昭和 28. 5. 7	名張市	丸之内 54-3	
史跡	県	琴平山古墳	1 基	古墳時代	平成 18. 3. 17	個人・八幡神社	赤目町檀 602-1 他	
史跡	市	宮山古墳	1 基	古墳時代	昭和 37. 4. 6	春日神社	赤目町一ノ井 610	
史跡	市	鹿高神社境内古墳	1 基	古墳時代	昭和 45. 9. 7	鹿高神社	安部田 1942-3	
名勝	国	赤目の峡谷			大正 14. 10. 8	延寿院他	赤目町長坂	
天然記念物	県	長瀬のヒダリマキガヤ			昭和 11. 4. 2	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	オオサンショウウオの生息地			昭和 33. 3. 10	名張市	赤目・箕曲地区	
天然記念物	市	枝垂れ桜	1 本		昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751	
天然記念物	市	野花菖蒲の群落			昭和 49. 8. 5	個人	安部田 1051	
天然記念物	市	長瀬のコツブガヤ			平成 17. 4. 18	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	八幡夏秋地区のギフチョウ			平成 21. 2. 4		八幡・夏秋地区	
登録文化財	国	川地写真館	1 棟	大正時代	平成 20. 7. 23	個人	新町 218-1	
登録文化財	国	旧細川家住宅	4 棟	明治時代	平成 21. 1. 22	名張市	新町 136	
登録文化財	国	大和屋本舗	1 棟	江戸時代	平成 21. 8. 25	個人	本町 55	
登録文化財	国	北村酒造場	4 棟	明治・大正時代	平成 21. 11. 19	個人	新町 156	
登録文化財	国	岡村家住宅主屋	1 棟	江戸時代	平成 23. 10. 28	個人	本町 336	
登録文化財	国	梅田家住宅	4 棟	江戸時代	平成 24. 8. 13	個人	上八町 1648	
登録文化財	国	木屋正酒造店舗兼主屋	1 棟	江戸時代	平成 25. 3. 29	個人	本町 314-1	
登録文化財	国	山口家住宅主屋	1 棟	明治時代	平成 26. 4. 25	個人	上八町 1495	

### 3. 年度別名張市美術展覧会出品数(応募者数)

年度	絵画	書道	写真	彫塑工芸	合計
21年度	43	25	62	20	150
22年度	51	28	63	23	165
23年度	50	23	59	23	155

年度	絵画	書道	写真	美術工芸	合計
24年度	36	17	54	20	127
25年度	40	25	65	25	155

※招待・無鑑査・審査員の出品数は除く

### 4. 社会教育施設の利用状況

#### (1) 公民館利用状況

##### ① 利用状況の年度別推移

(館別)

公民館名		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		件数	2,829	2,786	2,461	2,218
名張	人数	38,063	36,338	32,225	27,050	29,533
	件数	1,010	1,177	1,209	1,193	1,205
蔵持	人数	13,691	14,168	14,413	13,511	14,790
	件数	336	361	455	484	410
薦原	人数	5,460	5,741	6,110	6,198	6,275
	件数	2,379	2,198	2,222	2,153	2,153
美旗	人数	29,135	28,630	30,230	28,298	27,609
	件数	705	702	587	655	715
比奈知	人数	9,637	9,198	6,951	8,406	9,355
	件数	594	462	506	565	527
錦生	人数	6,515	4,908	6,171	6,029	5,770
	件数	1,224	1,363	1,405	1,323	1,178
赤目	人数	13,258	13,134	13,653	14,956	12,535
	件数	307	324	322	412	552
箕曲	人数	3,576	2,706	2,527	3,854	6,173
	件数	171	243	267	364	369
国津	人数	3,023	4,025	3,002	3,510	4,153
	件数	175	177	170	177	177
長瀬	人数	1,874	2,100	1,943	2,176	1,813

公民館名		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
桔梗が丘	件数	3,473	3,657	3,567	3,831	3,840
	人数	49,632	46,523	48,926	47,611	51,771
桔梗が丘南	件数	591	610	641	678	752
	人数	8,698	9,544	8,444	8,447	9,374
つつじが丘	件数	2,993	3,175	3,170	3,149	3,120
	人数	41,755	51,125	45,887	43,957	43,204
梅が丘	件数	1,438	1,399	1,158	1,065	1,277
	人数	16,742	15,617	13,319	12,343	13,562
百合が丘	件数	1,777	1,797	1,857	1,816	1,711
	人数	23,907	23,633	22,542	21,644	20,691
すずらん台	件数	925	926	865	953	1,018
	人数	12,187	13,862	12,245	13,253	12,934
中央 ゆめづくり館	件数		201	510	780	830
	人数		9,115	14,518	17,597	17,622
計	件数	20,927	21,558	21,372	21,816	22,103
	人数	277,153	290,367	283,106	278,840	287,164

※中央ゆめづくり館については、平成 22 年 7 月に開館しました

(利用団体別)

利用団体		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
公民館	主催	件数	1,281	1,414	1,221	1,523	1,218
		人数	38,399	37,582	36,799	36,725	34,122
	サークル	件数	14,685	15,015	14,802	15,031	15,174
		人数	151,945	154,170	151,596	151,779	151,093
社会教育 関係団体	件数	547	355	321	293	353	
	人数	11,233	7,259	9152	6,865	7,127	
地区関係等	件数	2,031	2,076	2089	2,085	2,331	
	人数	37,509	36,699	38,581	37,908	44,554	
市関係	件数	751	897	979	877	1,020	
	人数	18,197	33,347	23,469	23,050	25,766	
その他団体	件数	1,632	1,801	1960	2,007	2,007	
	人数	19,870	21,310	23,509	22,513	24,502	
合計	件数	20,927	21,558	21,372	21,816	22,103	
	人数	277,153	290,367	283,106	278,840	287,164	

②平成25年度公民館利用状況(平成25年4月～平成26年3月)

上段：件数 下段：人数

参考

		名張	蔵持	梅が丘	薦原	美旗	比奈知	錦生	赤目	箕曲	くにつふるさと	長瀬	桔梗が丘	桔梗が丘南	つつじが丘	百合が丘	すずらん台	ゆめづくり	計	24年度合計
公民館関係	主催	118	60	55	83	95	77	15	54	26	12	20	240	15	141	76	81	50	1,218	1,523
		2,549	2,255	683	1,786	3,841	1,295	633	1,611	330	204	314	9,357	225	3,390	1,810	1,921	1,918	34,122	36,725
	サークル	1,892	1,011	894	191	1,050	420	321	897	363	163	134	2,782	475	2,370	1,288	652	271	15,174	15,031
		19,890	10,375	6,498	1,391	10,950	3,765	2,414	7,414	3,301	1,050	984	29,950	5,459	26,933	12,372	5,815	2,532	151,093	151,779
社会教育関係団体		37	10	4	5	103	8	11	21	0	0	0	56	5	36	7	47	3	353	293
		763	162	46	186	1,989	236	159	224	0	0	0	1,174	92	755	89	1,177	75	7,127	6,865
地区関係等		21	81	109	10	257	150	118	65	103	112	23	442	87	354	208	151	40	2,331	2,085
		681	1,421	1,607	189	4,339	2,848	1,962	1,391	1,869	1,949	515	6,917	1,662	8,673	4,502	2,792	1,237	44,554	37,908
市関係		33	7	171	27	61	17	7	18	7	35	0	46	6	137	7	41	400	1,020	877
		972	127	4,389	1,294	1,145	477	99	372	104	800	0	1,063	278	2,847	156	854	10,789	25,766	23,050
その他の団体		196	36	44	94	559	43	55	123	53	47	0	274	164	82	125	46	66	2,007	2,007
		4,678	450	339	1,429	5,345	734	503	1,523	569	150	0	3,310	1,658	606	1,762	375	1,071	24,502	22,513
合計		2,297	1,205	1,277	410	2,125	715	527	1,178	552	369	177	3,840	752	3,120	1,711	1,018	830	22,103	21,816
		29,533	14,790	13,562	6,275	27,609	9,355	5,770	12,535	6,173	4,153	1,813	51,771	9,374	43,204	20,691	12,934	17,622	287,164	278,840

参考

24年度合計	2,218	1,193	1,065	484	2,153	655	565	1,323	412	364	177	3,831	678	3,149	1,816	953	780	21,816	
	27,050	13,511	12,343	6,198	28,298	8,406	6,029	14,956	3,854	3,510	2,176	47,611	8,447	43,957	21,644	13,253	17,597	278,840	

### ③平成26年度公民館主催事業・公民館サークルの状況

	主催事業(予定)			公民館サークル		合計	
	主催 事業数※	年間 開催数	年間受講予定 者数	団体数	会員数	主催事業数 +団体数	年間受講予定者 数会員数
名 張	7	55 回	1,640 人	68 団体	1,207 人	75	2,847 人
蔵 持	12	26 回	820 人	36 団体	535 人	48	1,355 人
薦 原	8	19 回	460 人	11 団体	119 人	19	579 人
美 旗	6	45 回	1,262 人	40 団体	527 人	46	1,789 人
比 奈 知	8	55 回	1,347 人	23 団体	294 人	31	1,641 人
錦 生	11	25 回	725 人	16 団体	173 人	27	898 人
赤 目	8	38 回	1,150 人	20 団体	238 人	28	1,388 人
箕 曲	5	47 回	1,275 人	6 団体	91 人	11	1,366 人
国津・長瀬	4	33 回	570 人	12 団体	224 人	16	794 人
桔梗が丘 桔梗が丘南	15	224 回	5,325 人	97 団体	1,635 人	112	6,960 人
つつじが丘	9	62 回	1,065 人	86 団体	1,986 人	95	3,051 人
梅 が 丘	4	34 回	545 人	29 団体	242 人	33	787 人
百合が丘	8	34 回	671 人	42 団体	519 人	50	1,190 人
すずらん台	5	58 回	826 人	20 団体	244 人	25	1,070 人
中央ゆめづくり館	10	268 回	1,914 人	6 団体	65 人	16	1,979 人
合 計	120	1023 回	19,595 人	512 団体	8,099 人	632	27,694 人

※主催事業には単発講座、行事等含む。

④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者見込み数 A (1回あたり)	年間開催回数 B	年間受講者数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に17時以降の開催に○	主に土日開催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意識・社会連帯意識	指導者養成	家庭教育・家庭生活	教養の向上	趣味・けいごと	体育・レクリエーション	職業知識・技術の向上	その他			子ども	保護者	女性	男性	高齢者	他・一般
名張公民館	松寿学級(松寿会)	50	10	500	○													○		
	五十寿学級(五十寿会)	25	10	250				○										○	○	
	女性学級	20	9	180				○										○		
	ふたば家庭学級	30	9	270			○									○				
	なばりまちなか歴史講座	30	10	300				○											○	
	機能回復・アロマストレッチ講座	20	5	100							○							○		
	元気で若返るメンズ講座	20	2	40							○							○		
蔵持公民館	高齢者学級	40	9	360	○													○		
	若緑学級	20	3	60	○													○		
	家庭教育学級	35	3	105			○										○			
	親子陶芸教室	25	1	25					○						○	○				
	連鶴教室	20	2	40					○										○	
	パソコン教室	8	1	8					○										○	
	そば打ち教室	15	1	15			○												○	
	工作教室	25	1	25					○						○					
	囲碁大会	16	2	32					○					○					○	
	夏休み映画大会	40	1	40					○					○						
	合同講演会	40	1	40	○														○	○
	合同人権学習会	70	1	70	○														○	○

④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)						
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般	
薦原公民館	高齢者学級	40	4	160				○											○		
	家庭教育学級	40	2	80			○												○		
	歩こう会	25	2	50						○					○						○
	農業体験講座	20	3	60				○							○						
	仰春寄せ植え作り	15	1	15					○												○
	串柿作り	15	1	15					○												○
	映画会	20	2	40						○					○						○
	おっちゃんの料理教室	10	4	40			○												○		
美旗市民センター	美旗市民大学講座	60	7	420				○													○
	美旗高齢者学級	50	7	350				○													○
	まなび体験セミナー	25	8	200	○																○
	家庭教育講座	30	1	30			○												○		
	美旗の語り部養成講座	7	10	70		○															○
	伊賀焼「陶友クラブ」(26年度主催サークル)	16	12	192					○												○
比奈知公民館	比奈知高齢者学級	50	9	450	○																○
	ひなち女性学級	25	9	225	○									○					○		
	ひなち歴史民俗講座	20	12	240	○																○
	男の料理	18	9	162			○													○	
	えひめAI	15	2	30			○							○							○
	切り絵教室	10	6	60					○												○
	干支の切り絵教室	30	2	60					○												○
	映画会	20	6	120					○												○

④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般
錦生公民館	主催講座（実用の習字）	10	4	40	○		○	○												○
	主催講座（太極拳）	10	4	40	○		○		○	○		○								○
	主催講座（親子映画会）	30	2	60	○		○	○					○		○					
	主催講座（歴史講座）	30	2	60	○	○		○					○							○
	高齢者学級（高齢者の生きがいづくり）	75	1	75	○	○	○	○												○
	高齢者学級（唄による健康づくり）	20	5	100	○		○	○	○	○		○								○
	高齢者学級（グランドゴルフ大会）	70	1	70	○				○	○		○								○
	高齢者学級（他地区との親睦交流会）	70	1	70	○	○	○		○	○										○
	高齢者学級（社会奉仕）	50	2	100	○		○						○							○
	女性学級（健康料理教室）	30	2	60	○	○	○	○	○									○		
女性学級（郷土料理大集合）	50	1	50	○	○	○	○					○							○	
赤目公民館	市民大学講座	30	4	120	○			○		○				○						○
	高齢者講座	30	10	300			○	○		○	○									○
	実年講座	20	8	160		○	○			○								○		
	女性講座	30	10	300			○	○	○									○		
	こども映画会	50	3	150				○		○					○					
	星の観測会	50	1	50					○	○										○
	宿題サポート	20	1	20			○	○							○					
	錦生赤目小学校収穫祭	50	1	50			○	○		○					○					

④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に 17時以 降の開 催に○	主に 土日開 催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意 識・社 会連帯 意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の向 上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他 ・ 一 般
箕曲公民館	高齢者学級 健康教室	30	9	270			○											○		
	高齢者学級 交通安全教室	30	9	270			○											○		
	親子学級 田植え	150	1	150			○							○	○					
	親子学級 稲刈り	150	1	150			○							○	○					
	親子学級 バレトン体験教室	10	3	30						○				○	○					
	親子学級 ももちゃん広場	10	9	90			○							○	○					
	親子学級 ママと一緒にリズム体操	10	3	30							○			○	○					
	プリザーブドフラワー教室	20	5	100					○							○				
	ALTサマースクール 英語を学ぶ	15	3	45				○						○						
	健康講座 特定健診の実施	20	1	20			○												○	
	健康講座 がん検診の実施	20	1	20			○												○	
	健康講座 成人病講演会	50	1	50				○											○	
健康講座 認知症サポーター養成講座	50	1	50				○											○		
国津公民館 長瀬	国津女性学級	15	10	150					○	○							○			
	長瀬女性学級	10	10	100					○	○							○			
	長瀬高齢者学級	40	3	120	○													○		
	健康教室サークル	20	10	200						○									○	

④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者見込み数 A (1回あたり)	年間開催回数 B	年間受講者数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に17時以降の開催に○	主に土日開催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意識・社会連帯意識	指導者養成	家庭教育・家庭生活	教養の向上	趣味・けいごと	体育・レクリエーション	職業知識・技術の向上	その他			子ども	保護者	女性	男性	高齢者	他・一般
桔梗が丘・桔梗が丘南公民館	公開連続講座 再発見！日本のこころ	80	7	560				○	○	○		○	○						○	
	歌声広場	12	23	276					○	○									○	
	ワード ステップアップ	10	16	160					○										○	
	ハングル講座	14	22	308				○											○	
	料理教室	16	4	64					○										○	
	サイエンスメイト スカラベ	30	6	180			○	○						○	○	○				
	フラダンス アロハ	30	24	720					○	○							○			
	ストレッチ 桔公	55	24	1,320						○									○	
	農を楽しむ	19	28	532	○											○	○	○		
	シニアクラス	35	7	245				○											○	
	しめなわ作り	1	40	40					○										○	
	絵手紙講座 花こよみ	15	12	180	○			○	○	○	○						○	○	○	
	プチコンサート	200	1	200	○			○			○			○	○	○	○	○	○	
	ロビーコンサート	60	4	240	○			○	○		○				○	○	○	○	○	
映画鑑賞会	50	6	300															○		
つつじが丘公民館	パソコン初級講座	10	16	160				○											○	
	パソコン中級講座	10	20	200							○								○	
	市民大学（食）講座	20	3	60			○									○				
	市民大学（体験）講座	40	4	160	○									○	○				◎	
	市民大学（歴史）講座	25	3	75				○						○					◎	
	かんたんキッチンハウス	10	5	50			○												○	



④平成26年度公民館主催事業計画一覧表

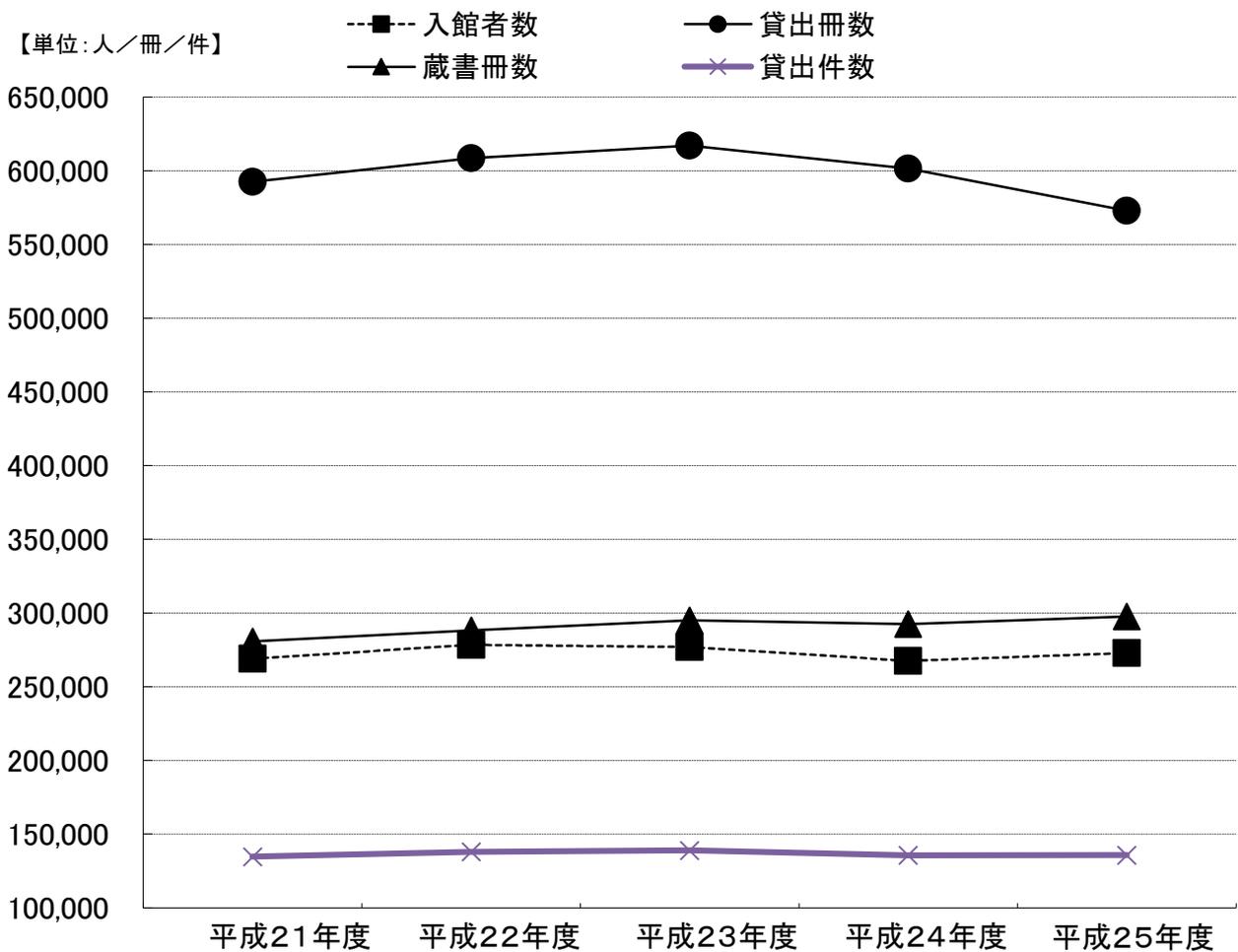
施設名	主催事業の名称	受講者見込み数 A (1回あたり)	年間開催回数 B	年間受講者数 A×B	社会教育調査区分（最もあてはまるものに○）								主に17時以降の開催に○	主に土日開催に○	主な対象別 (あてはまるものに○)					
					市民意識・社会連帯意識	指導者養成	家庭教育・家庭生活	教養の向上	趣味・けいこごと	体育・レクリエーション	職業知識・技術の向上	その他			子ども	保護者	女性	男性	高齢者	他・一般
中央ゆめづくり館	編み物	8	48	384					○								○			
	男の料理教室	10	6	60					○			○	○					○		
	カラオケ	5	24	120					○											○
	卓球	8	48	384						○		○								○
	折り紙	5	24	120														○		○
	将棋	6	24	144					○										○	
	習字教室	6	48	288				○						○						
	大正琴	5	24	120					○											○
	園芸教室	12	12	144	○	○														○
	昆虫教室	15	10	150					○			○								○

計		#####	19,595	32	10	37	42	41	27	6	12	3	11	22	16	20	12	30	64
---	--	-------	--------	----	----	----	----	----	----	---	----	---	----	----	----	----	----	----	----

(2) 図書館利用状況

① 利用状況の年度別推移

年度	入館者	貸出冊数	内 訳		貸出件数	蔵書冊数
			本 館	移動図書館		
21	269,025	592,493	532,665	59,828	134,574	280,738
22	278,431	608,631	549,933	58,698	137,806	288,192
23	276,927	617,192	556,395	60,797	138,833	294,910
24	267,437	601,504	540,186	61,318	135,495	292,350
25	272,884	572,877	519,121	53,756	135,644	297,536



## ②各種数値の年度別推移

		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人	口	人	82,790	82,358	82,196	81,652	81,172
(3月31日現在)							
図書館費(決算)		千円	99,425	104,177	98,567	92,235	86,591
(千円未満切捨て)							
図書購入費		千円	15,868	17,974	15,179	11,458	8,656
(千円未満切捨て)							
貸出件数		件	134,574	137,806	138,833	135,495	135,644
新規登録者数		人	2,341	2,303	2,114	2,030	1,916
全登録者数		人	34,417	33,840	33,152	32,480	31,914
リクエスト	予約	件	39,364	46,446	50,663	47,459	44,650
	購入	冊	4,263	4,863	4,285	3,928	3,561
	他館借受	冊	2,239	2,254	2,493	2,647	2,755
ビデオ等利用人数		人	4,747	4,436	3,801	3,345	2,543
CD利用人数		人	1,205	1,221	866	531	500
図書購入冊数		冊	9,943	11,329	9,414	7,355	5,838
図書利用カード登録率		%	37.7	37.3	36.6	36.1	35.6
市民1人当たりの蔵書冊数		冊	3.39	3.50	3.59	3.58	3.67
市民1人当たりの貸出冊数		冊	6.70	6.90	7.04	6.87	6.61
利用者1回当たりの貸出冊数		冊	4.40	4.41	4.45	4.44	4.22
職員1人当たりの貸出冊数		冊	37,031	38,011	38,575	37,594	35,805
登録者1人当たりの貸出冊数		冊	17.22	17.97	18.62	18.52	17.95
登録者1人当たりの貸出回数		回	3.91	4.07	4.19	4.17	4.25
開架図書回転率		回	4.56	4.68	4.75	4.63	4.41
市民1人当たりの図書購入費		円	191.7	218.3	184.7	140.3	106.6

### (3) 武道交流館いきいき利用状況

#### <利用状況の年度別推移>

件数
-----
人数

施設名		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
武 道 館	第1道場	513	535	532	526	547
		-----	-----	-----	-----	-----
	16,380	15,568	14,178	13,715	14,533	
	第2道場	516	699	658	670	711
-----		-----	-----	-----	-----	
14,685	13,792	12,387	13,294	14,632		
弓道場	19	18	19	13	30	
	-----	-----	-----	-----	-----	
4,160	4,076	3,182	3,054	3,382		
道場個人利用者	297	633	1,159	905	825	
交 流 館	多目的ホール	711	704	733	753	893
		-----	-----	-----	-----	-----
	20,453	17,205	17,858	20,275	23,178	
	市民交流室	860	894	778	895	1,087
		-----	-----	-----	-----	-----
	10,925	12,733	11,307	12,653	13,751	
	和室	241	242	345	364	465
		-----	-----	-----	-----	-----
	1,994	1,835	2,333	2,111	3,001	
	料理教室	77	58	84	107	108
-----		-----	-----	-----	-----	
1,142	673	1,073	1,249	1,586		
工芸室	190	287	310	257	268	
	-----	-----	-----	-----	-----	
1,317	1,658	1,893	1,778	2,072		
まちづくり活動室	275	350	348	318	369	
	-----	-----	-----	-----	-----	
3,385	3,833	3,571	4,089	4,361		
会議室1	485	483	540	520	556	
	-----	-----	-----	-----	-----	
5,273	5,370	5,732	4,915	5,540		
会議室2	326	374	397	369	464	
	-----	-----	-----	-----	-----	
2,493	2,611	2,750	2,779	3,339		
健康トレーニング室	10,977	8,703	9,401	9,813	10,775	
	-----	-----	-----	-----	-----	
合計	4,213	4,644	4,744	4,792	5,498	
	-----	-----	-----	-----	-----	
	93,481	88,690	86,824	90,630	100,975	

※弓道場、市民交流室の人数は個人利用者数を含む。

#### (4) 体育施設利用状況

##### <利用状況の年度別推移>

##### 【総合体育館】

(単位：人)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
アリーナ	スポーツ	48,581	49,773	45,474	47,643	22,354
	スポーツ以外	2,220	7,505	2,860	18,170	200
	一般公開	2,188	1,194	1,270	988	375
卓球室		8,669	7,431	7,034	6,899	3,594
トレーニング室		3,001	2,161	2,649	2,174	1,240
総合体育館合計		64,659	68,064	59,287	75,874	27,763

##### 【その他の体育施設】

(単位：人)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
中央公園	テニスコート	46,617	41,606	37,354	39,153	41,631
	野球場	11,254	10,749	12,350	9,900	11,239
	プール	6,367	7,214	5,788	8,943	9,117
	陸上競技場	20,004	26,086	25,257	31,380	27,941
	ターゲット・バードゴルフ場	5,844	6,321	5,742	5,454	4,619
	ゲートボール場	1,535	1,673	1,556	1,849	1,649
武道館(武道交流館いきいき内)		35,522	34,069	30,906	30,968	33,372
その他公園体育施設		28,887	32,897	33,821	31,973	30,091
合計		156,030	160,615	152,774	159,620	159,659

※その他公園体育施設・・・つつじが丘公園・薦原公園・八幡2号公園・青蓮寺C地区公園

市民1人当たり体育施設利用回数(年間)の年度別推移	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	5.1回	4.8回	4.5回	4.8回	4.1回

## 5. 学校体育施設の開放状況

(平成25年度)

	(延べ利用回数)				(延べ利用人数)				団体数
	体育館	運動場	夜間照明	合計	体育館	運動場	夜間照明	合計	
名張小学校	414	44	146	604	6,103	629	2,447	9,179	16
蔵持小学校	407	24	0	431	6,612	533	0	7,145	7
薦原小学校	105	0	0	105	1,370	0	0	1,370	10
錦生小学校	309	21	0	330	4,154	503	0	4,657	7
比奈知小学校	384	116	145	645	6,393	4,586	1,398	12,377	12
滝之原小学校	105	34	0	139	1,742	661	0	2,403	13
美旗小学校	434	30	175	639	5,521	1,030	2,021	8,572	17
箕曲小学校	99	52	154	305	1,029	1,684	6,598	9,311	10
赤目小学校	211	120	132	463	4,987	4,705	5,809	15,501	6
国津小学校	66	29	0	95	1,456	209	0	1,665	8
桔梗が丘小学校	382	76	0	458	6,077	1,273	0	7,350	9
桔梗が丘南小学校	333	7	0	340	6,420	112	0	6,532	10
桔梗が丘東小学校	241	74	0	315	3,182	1,316	0	4,498	11
つつじが丘小学校	326	75	31	432	5,757	1,995	2,590	10,342	14
すずらん台小学校	394	31	0	425	5,099	4,575	0	9,674	12
梅が丘小学校	571	52	0	623	6,150	1,880	0	8,030	11
百合が丘小学校	220	139	0	359	2,164	4,355	0	6,519	12
名張中学校	347	0	0	347	3,018	0	0	3,018	8
赤目中学校	159	0	0	159	1,955	0	0	1,955	7
桔梗が丘中学校	244	0	0	244	2,720	0	0	2,720	8
北中学校	184	0	0	184	1,968	0	0	1,968	7
南中学校	188	0	0	188	2,387	0	0	2,387	5
合計	6,123	924	783	7,830	86,264	30,046	20,863	137,173	220
参考 平成24年度合計	5,954	873	704	7,531	83,176	26,913	20,863	130,952	169

※中学校の体育館延べ利用回数・人数には、格技場の延べ利用人数・回数を含む。

## 6. 青少年補導センター

〔名 称〕

名張市青少年補導センター(昭和38年発足、設置規則：平成3年3月8日制定)

〔設置の趣旨〕

名張市青少年補導センターは、青少年の補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的として設置する。

〔設置場所〕

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター1階

TEL 63-7867ナヤムナ (兼相談電話)

〔所管室〕

文化生涯学習室

〔主な事業内容〕

○街頭補導活動

通常補導(毎週月曜日から金曜日 午後 ※祝祭日及び年末年始を除く)

特別補導(随時 夜間、祭礼等)

○有害環境浄化活動

市内4駅に設置された有害図書回収箱に入れられた有害図書の回収(月1回)

公園・遊び場等のパトロール、青少年健全育成の各種運動への参加、大型店舗・コンビニエンスストア・ゲームセンター・書店等への巡回指導等(随時)

○安全パトロール活動

児童・生徒の下校時における、子ども安全パトロールの実施

(毎週月曜日から金曜日 下校時間帯 ※祝祭日、年末年始及び夏休み時期等を除く)

○相談活動

電話相談、面接相談

(毎週月曜日から金曜日 午前9時～午後5時 ※祝祭日及び年末年始を除く)

○広報啓発活動

補導センター要覧の発行(年1回)

補導センターだよりの発行(年3回)

広報なばり等により非行防止の啓発、青少年健全育成講演会の開催(随時)

○その他

・関係機関・団体等との連携

学校、小中教育相談室、適応指導教室、名張警察署伊賀少年サポートセンター、伊賀児童相談所等、青少年育成推進員連絡協議会、青少年育成市民会議、校外生活指導協議会

・研修活動

研修等の実施・参加

〔補導・相談担当者〕

補導・相談 補導員〔5名〕 社会教育指導員〔1名〕

〔組 織〕

所 長 1名(文化生涯学習室 室長兼務)

補 導 員 5名(非常勤)

その他の職員 1名(社会教育指導員)

## 7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移

人口は、各年末（12/31）現在

	初発型 非行件 数 (人)A	6歳以上 20歳未満 人口 (人) B	割 合 (A ÷ B × 100) (%)C	初発型非行件数の内訳			
				万引き	オート バイ盗	自転車 盗	占有離 脱物横 領
平成21年	55	11,014	0.50	37	8	8	2
平成22年	22	10,760	0.20	15	2	3	2
平成23年	20	10,696	0.19	18	0	0	2
平成24年	22	10,449	0.21	11	3	2	6
平成25年	28	10,231	0.27	15	3	3	7

平成25年分名張警察署少年非行の状況より初発型非行件数は、少年非行の解決を図るための指標として用いられる数値で、犯罪に対する罪の意識が低い犯罪(万引き, オートバイ盗, 自転車盗及び占有離脱物横領)が対象となっています。最初は軽微な犯罪が、将来的に重大犯罪につながる可能性があることを想定したものです。

## 8. ジュニアリーダー養成講座修了者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
修了者数	10	3	4	4	20

ジュニアリーダーとは、子ども会活動の支援などのボランティア活動を行っている中学生・高校生等のことで、教育委員会と青少年育成市民会議が協働で養成を行っています。

名張市では、ジュニアリーダー養成講座修了者は、活動経験の豊富な社会人や大学生等とともに自主的なボランティア団体（Kidsサポータークラブ 平成23年7月発足）を組織し、自主研修の実施、独自事業の開催のほか、市や地域の要請を受けて青少年健全育成のためのさまざまな活動に参加・協力しています。

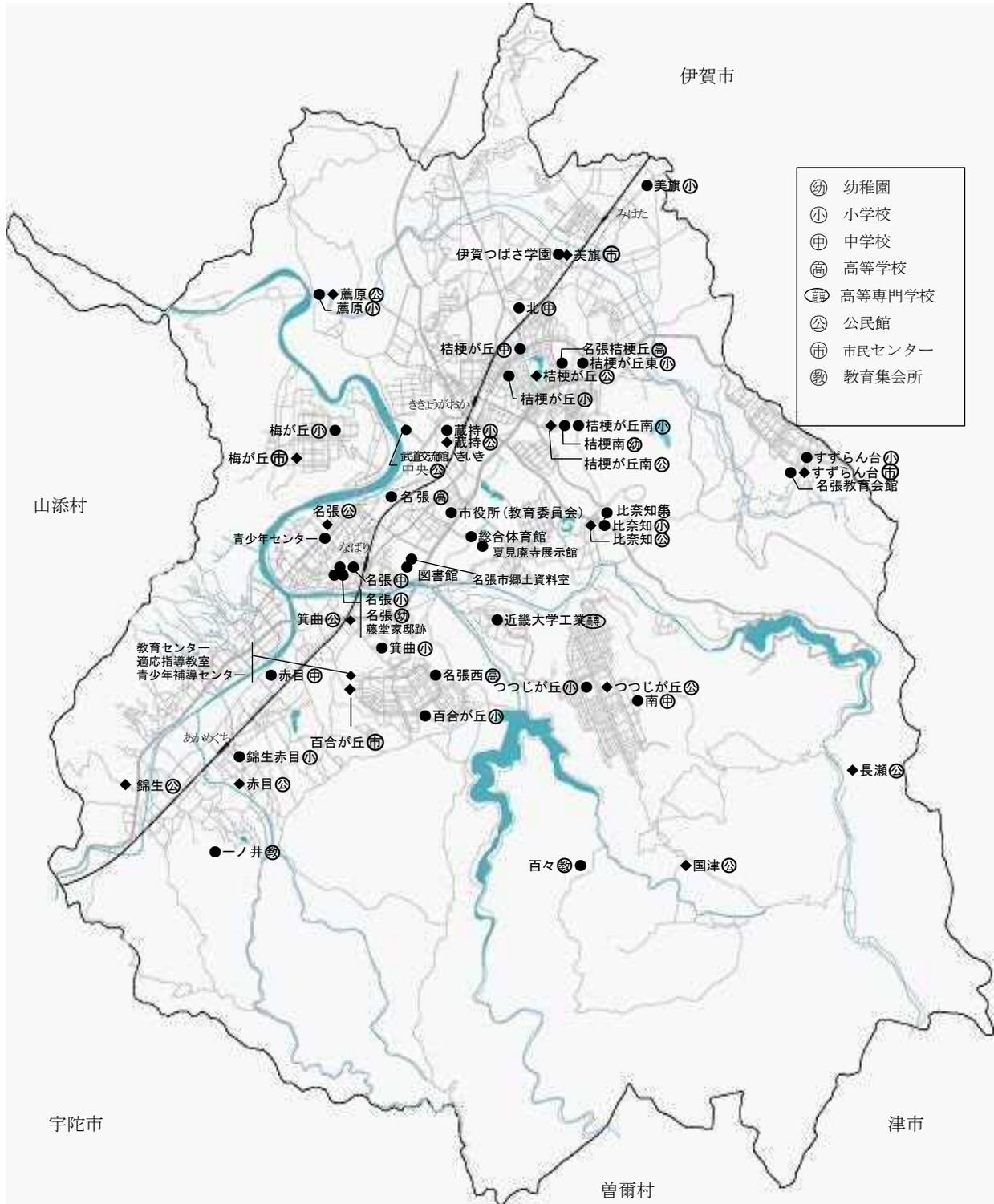
## 9. 人権学習会の開催状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地 区 (回)	37	36	36	35	36
公民館 (回)	88	106	121	127	201
企 業 (社)	97	88	91	76	76

# 10. 教育施設

## 位置図

### 位置図



# 教育要覧 平成26年度

編集・発行 名張市教育委員会

平成26年 8月 発行

〒518-0492 三重県名張市鴻之台1番町1番地

電 話 : (0595) 63-7849 (教育総務室)

F A X : (0595) 63-9848

E-メール : [kyouiku@city.nabari.mie.jp](mailto:kyouiku@city.nabari.mie.jp)